

平面図形を描く

金沢光則

平成 19 年 12 月 1 日

概要

kpic.sty を使うように書き直した schlfigure.sty 1.06 を使って、平面図形を描く方法をまとめている。空間図形や、その回転、またパラメータを使って空間曲線を描くこともできる。例を挙げているので参考にして欲しい。

1 平面図形の書き方

kpic.sty を推奨するのは、点を指定して、その点をもとに図形を作成できること、縮尺を考えずに図形を指定でき縮尺は後で自由にできること、交点などを自動で計算するため図形を一部変更しても全体を直さなくても良いことである。

この結果、点の位置を計算しながら図形を作っていた今までと比べて、格段に速く図形を描けるようになった。

この目的のために、いくつかのコマンドを schlmath.sty において拡張している。

空間図形は、 \backslash SPnode を用いて空間の点を定義し、 \backslash EKView を使って見やすいように回転させる。これを x 軸から原点を見る視点で平面に落とし表示する。

— 最近の更新 —

2007.11.24 \backslash SPnode 空間極座標
 2007.11.30 \backslash PDdraw パラメータによる平面曲線の描画 (定義は schlgraph2.sty)
 2007.11.30 \backslash PSDraw パラメータによる空間曲線の描画 (定義は schlgraph2.sty)
 2007.12.01 \backslash FDdrawP 極座標による平面曲線の描画 (定義は schlgraph2.sty)

基本コマンドと拡張したコマンドの概略を述べる。

目次

1	平面図形の書き方	1
1.1	kpic.sty 1.98.5 の概略	5
1.2	schlfigure における kpic.sty の拡張	5
1.2.1	表示系	5
1.2.2	計算系	7
1.3	今後の予定	7

目次	2
2 具体例	7
2.1 三角形と比	8
2.1.1 三角形と比 1	8
2.1.2 三角形と比 2	8
2.1.3 中点連結定理	8
2.1.4 問 1	8
2.1.5 例題 1	8
2.1.6 問 2	9
2.1.7 内分と外分	9
2.1.8 例 1	9
2.2 三角形の内角と外角の二等分線	10
2.2.1 内角の二等分線と比 (定理)	10
2.2.2 内角の二等分線と比 (証明)	10
2.2.3 問 4	10
2.2.4 問 5	10
2.2.5 外角の二等分線と比 (定理)	10
2.2.6 問 6	11
2.2.7 角の二等分線と比の定理の逆 (定理)	11
2.3 三角形の重心・外心・内心	11
2.3.1 三角形の重心 (定理)	11
2.3.2 三角形の重心 (証明) 1	11
2.3.3 三角形の重心 (証明) 2	11
2.3.4 問 8	12
2.3.5 三角形の外心	12
2.3.6 三角形の外心 (証明)	12
2.3.7 外接円	12
2.3.8 三角形の内心	12
2.3.9 三角形の内心 (証明) 1	13
2.3.10 三角形の内心 (証明) 2	13
2.4 三角形の比の定理	13
2.4.1 チェバの定理	13
2.4.2 チェバの定理 (定理)	13
2.4.3 問 10	13
2.4.4 例題 2	14
2.4.5 チェバの定理の逆 (証明)	14
2.4.6 メネラウスの定理 (定理)	14
2.4.7 メネラウスの定理 (証明) 1	14
2.4.8 メネラウスの定理 (証明) 2	14
2.4.9 問 14 (1)	15
2.4.10 問 14 (2)	15
2.4.11 辺と角の大小関係	15
2.4.12 辺と角の大小関係 (定理)	15
2.4.13 1	15
2.4.14 2	16
2.4.15 4	16

2.4.16	5	16
2.5	円周角	16
2.5.1	円の基本性質 1	16
2.5.2	円の基本性質 2	16
2.5.3	円の基本性質 3	17
2.5.4	円の基本性質 4	17
2.5.5	円の基本性質 5	17
2.5.6	円周角の定理 1	17
2.5.7	円周角の定理 2	17
2.5.8	問 1 (1)	18
2.5.9	問 1 (2)	18
2.5.10	問 1 (3)	18
2.5.11	例 1	18
2.5.12	問 2	18
2.5.13	直径と円周角	19
2.5.14	問 4 (1)	19
2.5.15	問 4 (2)	19
2.5.16	問 4 (3)	19
2.5.17	円の内部と外部 (図 1)	19
2.5.18	円の内部と外部 (図 2)	20
2.5.19	円の内部と外部 (図 3)	20
2.5.20	円周角の定理の逆	20
2.5.21	問 6	20
2.5.22	円に内接する四角形	20
2.5.23	円に内接する四角形 (定理)	21
2.5.24	円に内接する四角形 (証明)	21
2.5.25	問 8 (1)	21
2.5.26	問 8 (2)	21
2.5.27	問 8 (3)	21
2.5.28	四角形の内接条件 (証明)	22
2.5.29	問 10(1)	22
2.5.30	問 10(2)	22
2.5.31	問 10(3)	22
2.5.32	問題 6(1)	22
2.5.33	問題 6 (2)	23
2.5.34	問題 6 (3)	23
2.5.35	問題 7	23
2.5.36	問題 8	23
2.5.37	問題 9	23
2.6	円と直線	24
2.6.1	円と接線	24
2.6.2	接線の長さ (証明)	24
2.6.3	問 1	24
2.6.4	例題 1 (問題)	24
2.6.5	例題 1 (証明)	24

2.6.6	問 2	25
2.6.7	接線と弦のつくる角	25
2.6.8	接線と弦のつくる角 (定理)	25
2.6.9	接線と弦のつくる角 (証明) 1	25
2.6.10	接線と弦のつくる角 (証明) 2	25
2.6.11	問 3	26
2.6.12	問 4(1)	26
2.6.13	問 4(2)	26
2.6.14	問 4 (3)	26
2.6.15	例 1	26
2.6.16	問 5	27
2.6.17	方べきの定理 (1)(定理)	27
2.6.18	方べきの定理 (1)(証明)	27
2.6.19	方べきの定理 (2)(定理)	27
2.6.20	問 6	27
2.6.21	問 7 (1)	28
2.6.22	問 7 (2)	28
2.6.23	例題 2	28
2.6.24	問 8	28
2.6.25	2つの円 1	28
2.6.26	2つの円 2	29
2.6.27	2つの円 3	29
2.6.28	2つの円 4	29
2.6.29	2つの円 5	29
2.6.30	2つの円 6	29
2.6.31	問 11(1)	30
2.6.32	問 11(2)	30
2.6.33	例題 3	30
2.6.34	例題 3(証明)	30
2.6.35	問 12	30
2.6.36	問題 10	31
2.6.37	問題 11(1)	31
2.6.38	問題 11(2)	31
2.6.39	問題 12	31
2.6.40	問題 1 3	31
2.6.41	練習問題 1	32
2.6.42	練習問題 2	32
2.6.43	練習問題 3	32
2.6.44	練習問題 4	32
2.6.45	練習問題 5	32
2.6.46	練習問題 7	33
2.6.47	練習問題 8	33

目次	5
3 空間図形	33
3.1 空間図形の回転	33
3.2 空間の極座標もどきによる配置	33
4 パラメータによる図形の描画	34
4.1 円	34
4.2 コイル	34
4.3 三角錐	34
4.4 三角錐に巻き付く空間曲線	35
4.5 平面上の放物線	35
5 極座標による曲線の描画	36
5.1 正葉曲線	36
6 覚え書き	36
6.1 線分の長さを書き込む位置	36
6.2 空間における直角記号の扱い	36

1.1 kpic.sty 1.98.5 の概略

細かいことは、kpic.sty のマニュアルを参照のこと。

`\Knode xy` 座標による点の指定

`\Pnode` 極座標による点の指定

`\Inode` 内分点の指定

`\Enode` 外分点の指定

`\TwoCirclesRight`, `\TwoCirclesLeft` 2円の交点を指定する

`\Perpendicularfoot` 点から下ろした直線への垂線の足を指定する

`\Intersection` 二直線の交点を指定する

`\Barycenter` 三角形の重心

`\Circumcenter` 三角形の外心

`\Incenter` 三角形の内心

`\Kput`

`\KPen`

`\KPath`

折れ線をコンマで区切って複数指定できる。

`\KLine`

`\KVec`

`\KAngle`

角をコンマで区切って複数指定できるように、schlfigure.sty で再定義した。

1.2 schlfigure における kpic.sty の拡張

1.2.1 表示系

`\EKCircleLineNear[*]{AB}(C,d){P}[\KSame][t]`

直線 AB と中心 C 直径 d の円の交点のうち A に近い方を P とする

`\EKCircleLineFar[*]{AB}(C,d){P}[\KSame][t]`

遠い方を P とする。遠近が逆になる場合がある。

`\EKCircleArc[*]{AB}{45}{P}[\KSame][t]`

AB からのぞむ円周角が 45 °になる円の中心を P とする。BA とすると AB の反対側に点をとる。もちろん 45 °でなく、任意の角でできる。

`\EKTangentPtR[*]{P}(O,r)[\KSame][t]`

点 P から中心 O, 半径 r の円に引いた接点を P とする。

`\EKTangentPtL[*]{P}(O,r)[\KSame][t]`

R と L で逆の点になる。

`\EKAngle[1]{ABC}{・}`

指定された角に文字を打つ。□ かつこ内は、点からの距離。角は複数指定可。「,」で区切る。

`\EKSameLength[1]{AB}`

辺 AB の中点に、長さが同じという記号を打つ。引数は 0,1,2,3 で |,||,|||, ×, +, *。辺は、コンマで区切って複数指定可。

`\EKSameArc[1]{AB}`

弧 AB の中点に、長さが同じという記号を打つ。引数は 1,2,3,4,5,6 で |,||,|||, ×, +, *。弧は、コンマで区切って複数指定可。(ver1.04)

`\EKPut{A}[t]`

`\Kput` で点を打つのと同じが、表示する文字の位置を微調整できる。

`\EKLine{AB}`

線分 AB ではなく、直線 AB を引く。複数指定可。

`\EKParallel[1]{AB}`

辺 AB の中点に、平行記号を打つ。引数は 1,2 で <, <<。向きは、AB, BA で変える。辺は、コンマで区切って複数指定可。(ver 1.03)

`\EKView(30,15)`

空間図形を左に 30 度、下へ 15 度回転させて表示する
空間の点は Snode で指定する。

`\SPnode[*](2,10,20)[\KSame][t]`

空間座標を極座標もどきで指定する。*があると点を打つ。(原点からの距離、 xy 平面内の x 軸からの左向きの角度、 xy 平面から z 軸方向への角度)。最後の 2 つのオプションは Snode と同じ

2. 具体例

1.2.2 計算系

`\EKPoint{A}{\tmpA}`

点 A の座標が `\tmpA` に入る。形式は (1.2,3.5)

`\EKDistance{AB}{\tmpA}`

線分 AB の長さが `\tmpA` に入る。

`\EKParagram{ABCD}(\tmpA,\tmpB)`

平行四辺形 ABCD の頂点 D の座標が `\tmpA, \tmpB` に入る。

`\EKLParagram{ABC}{3}(\tmpA,\tmpB)`

\overrightarrow{AB} と \overrightarrow{DC} が同じ向きで、 $CD=3$ である点 D の座標が `\tmpA, \tmpB` に入る。

`\EKPerpgram{ABC}(\tmpA,\tmpB)`

$\overrightarrow{AB} \perp \overrightarrow{CD}$ となる点 D の座標が `\tmpA, \tmpB` に入る。

`\EKLPerpgram{ABC}{3}(\tmpA,\tmpB)`

$\overrightarrow{AB} \perp \overrightarrow{CD}$ かつ $CD=3$ となる点 D の座標が `\tmpA, \tmpB` に入る。

`\SolvSimEq(a,b,c)(d,e,f)(\tmpA,\tmpB)`

$ax + by = c, dx + ey = f$ を解いて $(x, y) = (\tmpA, \tmpB)$ を返す。

`\GetEqLine{AB}(\tmpA,\tmpB,\tmpC)`

直線 AB の方程式 $ax + by + c = 0$ の係数 $(a, b, c) = (\tmpA, \tmpB, \tmpC)$ を返す。

`\EKPolerSystem(\tmpA,\tmpB)(r,\theta)`

直交座標 (\tmpA, \tmpB) の点の極座標 (r, θ) を返す。

1.3 今後の予定

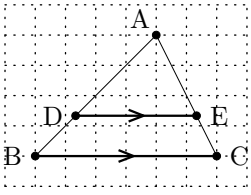
- ベクトルの線形結合で、点を指定する
- 座標を開いたり、閉じたりする
- PIC で図形の回り込み制御を行っているが、`kpic` の拡張として定義し直す。
- `view` を拡張し、 x 軸回転もサポートする。

2 具体例

東京書籍 数学 A 第 3 章 平面図形 にある図を実際に作図してみたものである。

2.1 三角形と比

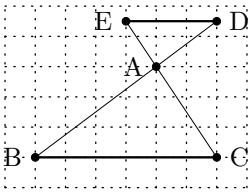
2.1.1 三角形と比 1



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(8,7)(-1,-1)%
\Knode*(0,0){B}[\KSame][l]
\Knode*(6,0){C}[\KSame][r]
\Knode*(4,5){A}[\KSame][lt]
\Inode*{AB}(2:1){D}[\KSame][l]
\Inode*{AC}(2:1){E}[\KSame][r]
```

```
\KPath{ABCA}
\thicklines
\EKParallel[1]{DE,BC}
\KPath{DE,BC}
\end{PicDot}%
```

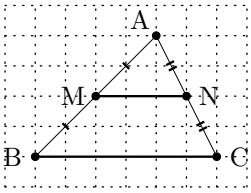
2.1.2 三角形と比 2



```
\unitlength=4mm%
\begin{PicDot}(8,10)(-1,-1)%
\Knode*(0,0){B}[\KSame][l]
\Knode*(6,0){C}[\KSame][r]
\Knode*(4,5){A}[\KSame][lt]
\Enode*{AB}(1:3){D}[\KSame][r]
\Enode*{AC}(1:3){E}[\KSame][l]
```

```
\KPath{DBCE}
\thicklines
\KPath{DE,BC}
\end{PicDot}%
```

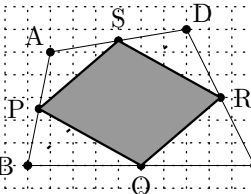
2.1.3 中点連結定理



```
\unitlength=5mm%
\begin{PicDot}(8,7)(-1,-1)%
\Knode*(0,0){B}[\KSame][l]
\Knode*(6,0){C}[\KSame][r]
\Knode*(4,5){A}[\KSame][lt]
\Inode*{AB}(1:1){M}[\KSame][l]
\Inode*{AC}(1:1){N}[\KSame][r]
```

```
\KPath{ABCA}
\thicklines
\KPath{MN,BC}
\EKSameLength[1]{AM,MB}
\EKSameLength[2]{AN,NC}
\end{PicDot}%
```

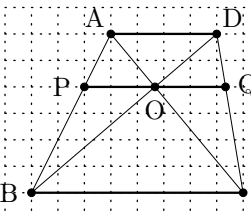
2.1.4 問 1



```
\unitlength=5mm%
\begin{PicDot}(12,8)(-1,-1)%
\Knode*(0,0){B}[\KSame][l]
\Knode*(10,0){C}[\KSame][r]
\Knode*(1,5){A}[\KSame][lt]
\Knode*(7,6){D}[\KSame][rt]
\Inode*{AB}(1:1){P}[\KSame][l]
\Inode*{BC}(1:1){Q}[\KSame][b]
\Inode*{CD}(1:1){R}[\KSame][r]
```

```
\Inode*{DA}(1:1){S}[\KSame][t]
\KPath{ABCD}
\thicklines
\KPen{\dashline{0.3}}
\KPath{DB}
\KPen{\solidpath{0.4}}
\KPath{PQRS}
\end{PicDot}%
```

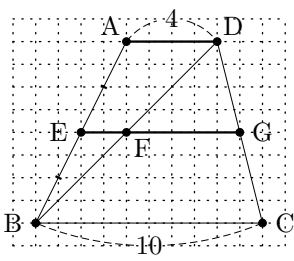
2.1.5 例題 1



```
\unitlength=5mm%
\begin{PicDot}(9,8)(-1,-1)%
\Knode*(0,0){B}[\KSame][l]
\Knode*(7,0){C}[\KSame][r]
\Knode*(3,6){A}[\KSame][lt]
\Knode*(6,6){D}[\KSame][rt]
\Intersection*{AC}{BD}{o}[0][b]
\EKDistance{oD}{\tmpA}
\EKDistance{oB}{\tmpB}
```

```
\Inode*{AB}(\tmpA:\tmpB){P}[\KSame][l]
\Inode*{DC}(\tmpA:\tmpB){Q}[\KSame][r]
\KPath{ABDCA}
\thicklines
\KPath{AD,PQ,BC}
\end{PicDot}%
```

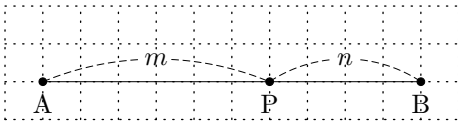

2.1.6 問2



```
\unitlength=3mm%
\begin{PicDot}(12,10)(-1,-1)%
\Knode*(0,0){B}[\KSame][l]
\Knode*(10,0){C}[\KSame][r]
\Knode*(4,8){A}[\KSame][lt]
\Knode*(8,8){D}[\KSame][rt]
\Inode*{AB}(1:1){E}[\KSame][l]
\Inode*{CD}(1:1){G}[\KSame][r]
\Inode*{BD}(1:1){F}[\KSame][rb]
```

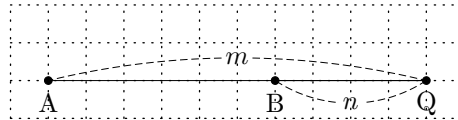
```
\KPath{ABDC}
\KLineDashArc{BC}[10][b]
\KLineDashArc{AD}[4][t]
\EKSameLength[1]{AE,EB}
\thicklines
\KPath{AD,EG}
\end{PicDot}%
```

2.1.7 内分と外分

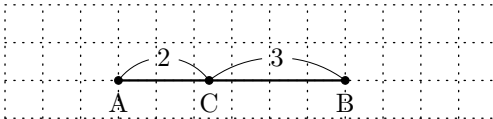


```
\unitlength=5mm%
\begin{PicDot}(12,3)(-1,-1)%
\Knode*(0,0){A}[\KSame][b]
\Knode*(10,0){B}[\KSame][b]
\Inode*{AB}(3:2){P}[\KSame][b]
\KLineDashArc{AP}[$m$][t]
\KLineDashArc{PB}[$n$][t]
\end{PicDot}%
```

```
\unitlength=5mm%
\begin{PicDot}(12,3)(-1,-1)%
\Knode*(0,0){A}[\KSame][b]
\Knode*(6,0){B}[\KSame][b]
\Enode*{AB}(5:2){Q}[\KSame][b]
\KLineDashArc{AQ}[$m$][t]
\KLineDashArc{QB}[$n$][b]
\end{PicDot}%
```

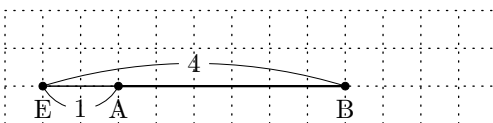
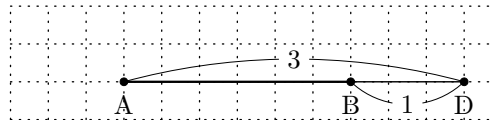


2.1.8 例1



```
\unitlength=5mm%
\begin{PicDot}(13,3)(-3,-1)%
\Knode*(0,0){A}[\KSame][b]
\Knode*(6,0){B}[\KSame][b]
\Inode*{AB}(2:3){C}[\KSame][b]
\KLineArc{AC}[2][t]
\KLineArc{CB}[3][t]
\thicklines
\KPath{AB}
\end{PicDot}%
```

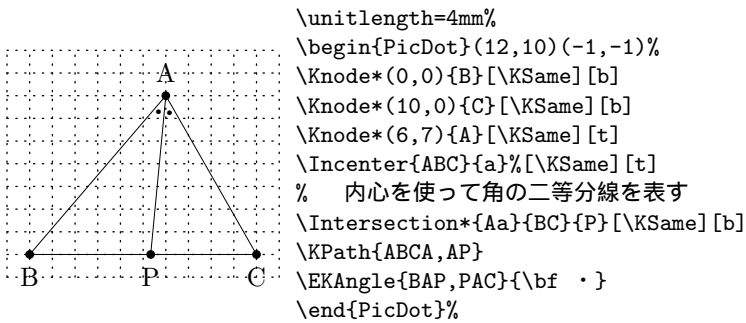
```
\unitlength=5mm%
\begin{PicDot}(13,3)(-3,-1)%
\Knode*(0,0){A}[\KSame][b]
\Knode*(6,0){B}[\KSame][b]
\Enode*{AB}(3:1){D}[\KSame][b]
\KLineArc{AD}[3][t]
\KLineArc{DB}[1][b]
\thicklines
\KPath{AB}
\end{PicDot}%
```



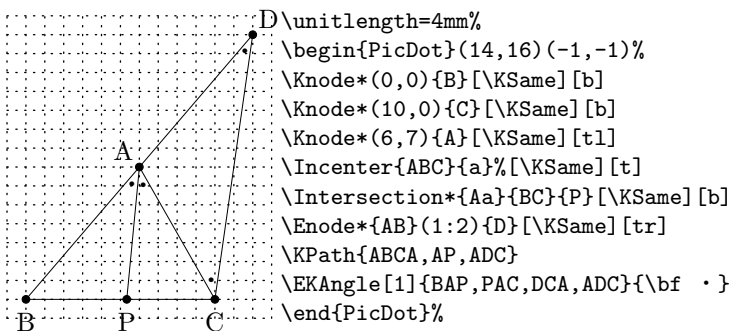
```
\unitlength=5mm%
\begin{PicDot}(13,3)(-3,-1)%
\Knode*(0,0){A}[\KSame][b]
\Knode*(6,0){B}[\KSame][b]
\Enode*{AB}(1:4){E}[\KSame][b]
\KLineArc{AE}[1][b]
\KLineArc{EB}[4][t]
\thicklines
\KPath{AB}
\end{PicDot}%
```

2.2 三角形の内角と外角の二等分線

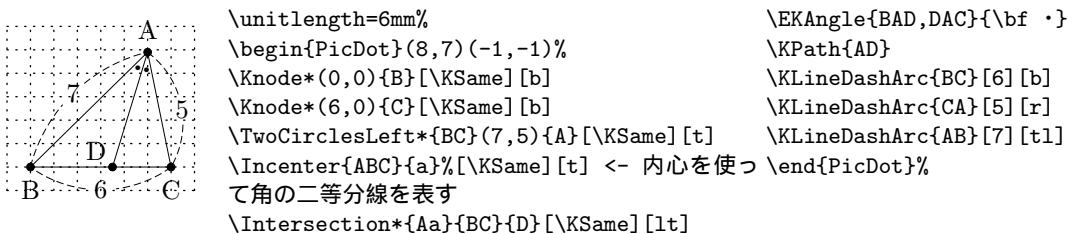
2.2.1 内角の二等分線と比 (定理)



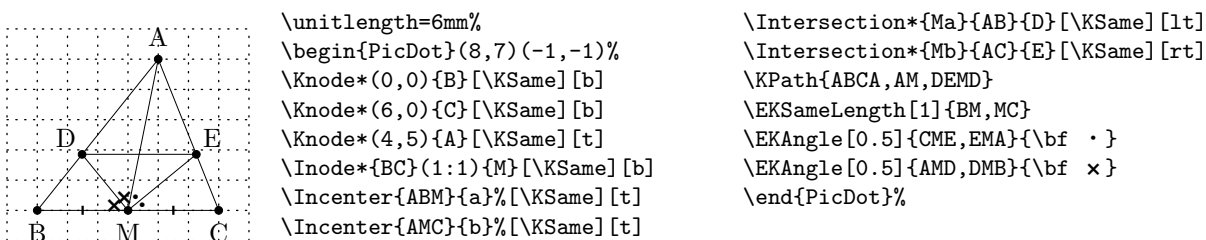
2.2.2 内角の二等分線と比 (証明)



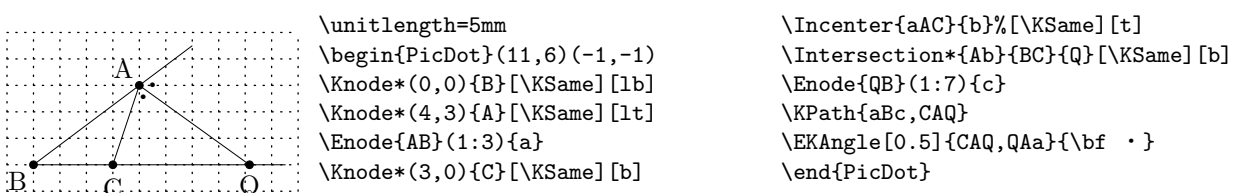
2.2.3 問4



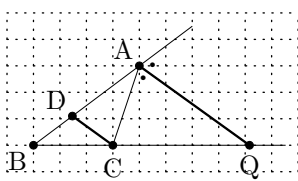
2.2.4 問5



2.2.5 外角の二等分線と比 (定理)



2.2.6 問6

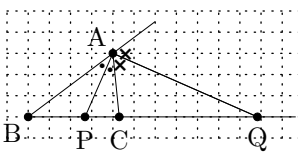


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(11,6)(-1,-1)
\Knode*(0,0){B}[\KSame][lb]
\Knode*(4,3){A}[\KSame][lt]
\Enode{AB}(1:3){a}
\Knode*(3,0){C}[\KSame][b]
\Incenter{aAC}{b}[\KSame][t]
\Intersection*{Ab}{BC}{Q}[\KSame][b]
\Enode{QB}(1:7){c}
\KPath{aBc,CAQ}
\EKAngle[0.5]{CAQ,QAa}{\bf \cdot}
\EKParagram{QAC}(\tmpA,\tmpB)
\Knode(\tmpA,\tmpB){d}[\KSame][t]
\Intersection*{AB}{Cd}{D}[\KSame][lt]
\thicklines
\KPath{AQ,CD}
\end{PicDot}

```

2.2.7 角の二等分線と比の定理の逆 (定理)



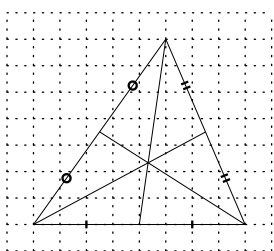
```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(14,6)(-1,-1)
\Knode*(0,0){B}[\KSame][lb]
\Knode*(4,3){A}[\KSame][lt]
\Enode{AB}(1:3){a}
\Knode*(4,3,0){C}[\KSame][b]
\Incenter{aAC}{b}[\KSame][t]
\Intersection*{Ab}{BC}{Q}[\KSame][b]
\Enode{QB}(1:7){c}
\KPath{aBc,CAQ}
\EKAngle[0.6]{CAQ,QAa}{\bf \small x}
\Incenter{ABC}{p}[\KSame][b]
\Intersection*{Ap}{BC}{P}[\KSame][b]
\EKAngle{BAP,PAC}{\bf \cdot}
\KPath{AQ,AP}
\end{PicDot}

```

2.3 三角形の重心・外心・内心

2.3.1 三角形の重心 (定理)

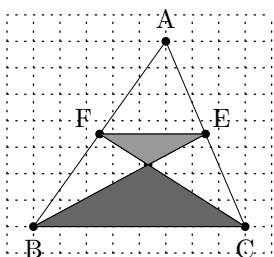


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,9)(-1,-1)
\Knode(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode(8,0){C}[\KSame][b]
\Knode(5,7){A}[\KSame][t]
\Inode{BC}(1:1){L}[\KSame][b]
\Inode{CA}(1:1){M}[\KSame][rt]
\Inode{AB}(1:1){N}[\KSame][lt]
\KPath{ABCA,AL,BM,CN}
\EKSameLength[1]{BL,LC}
\EKSameLength[2]{CM,MA}
\EKSameLength[0]{AN,NB}
\end{PicDot}

```

2.3.2 三角形の重心 (証明) 1

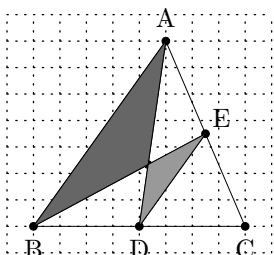


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,9)(-1,-1)
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(8,0){C}[\KSame][b]
\Knode*(5,7){A}[\KSame][t]
\Inode{BC}(1:1){L}[\KSame][b]
\Inode*{CA}(1:1){E}[\KSame][rt]
\Inode*{AB}(1:1){F}[\KSame][lt]
\Intersection*{BE}{CF}{G}[\KSame][b]
\KPath{ABCA,BEFC}
\KPen{\solidpath{0.4}}
\KPath{EFGE}
\KPen{\solidpath{0.6}}
\KPath{BCGB}
\end{PicDot}

```

2.3.3 三角形の重心 (証明) 2

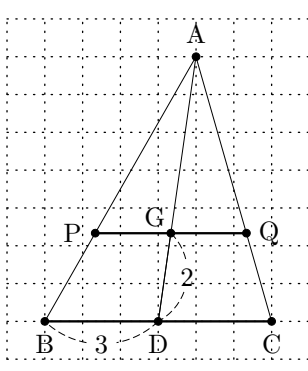


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,9)(-1,-1)
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(8,0){C}[\KSame][b]
\Knode*(5,7){A}[\KSame][t]
\Inode*{BC}(1:1){D}[\KSame][b]
\Inode*{CA}(1:1){E}[\KSame][rt]
\Inode{AB}(1:1){F}[\KSame][lt]
\Intersection*{BE}{AD}{H}[\KSame][lt]
\KPath{ABCA,ADEB}
\KPen{\solidpath{0.4}}
\KPath{DEHD}
\KPen{\solidpath{0.6}}
\KPath{ABHA}
\end{PicDot}

```

2.3.4 問 8



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(8,9)(-1,-1)
\Knode*(4,7){A}[\KSame][t]
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(6,0){C}[\KSame][b]
\Barycenter*{ABC}{G}[\KSame][lt]
\Intersection*{AG}{BC}{D}[\KSame][b]
\KPath{ABCAD}
\EKParagram{BCG}(\tmpA,\tmpB)
\Knode(\tmpA,\tmpB){q}[\KSame][t]
\Intersection*{Gq}{AB}{P}[\KSame][l]
\Intersection*{Gq}{AC}{Q}[\KSame][r]
\KLineDashArc{BD}[3][b]

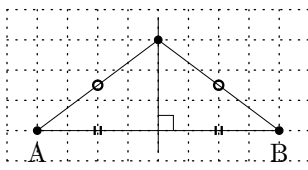
```

```

\KLineDashArc{GD}[2][r]
\thicklines
\KPath{PQ,BC}
\end{PicDot}

```

2.3.5 三角形の外心



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,5)(-1,-1)
\Knode*(0,0){A}[\KSame][b]
\Knode*(8,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(4,3){c}
\Inode{AB}(1:1){d}
\Enode{cd}(1:5){e}

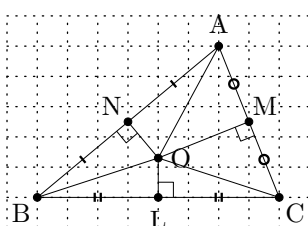
```

```

\Enode{cd}(5:1){f}
\KPath{ef,ABcA}
\KNinty{cdB}
\EKSameLength[2]{Ad,dB}
\EKSameLength[0]{Ac,cB}
\end{PicDot}

```

2.3.6 三角形の外心 (証明)



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,7)(-1,-1)
\Knode*(6,5){A}[\KSame][t]
\Knode*(0,0){B}[\KSame][lb]
\Knode*(8,0){C}[\KSame][rb]
\KPath{ABCA}
\Circumcenter*{ABC}{P}[0][r]
\Perpendicularfoot*{BC}{P}{L}[\KSame][b]

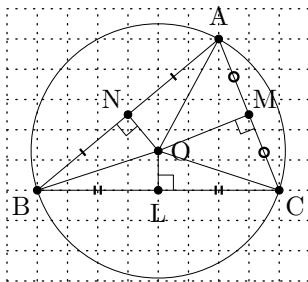
```

```

\Perpendicularfoot*{CA}{P}{M}[\KSame][rt]
\Perpendicularfoot*{AB}{P}{N}[\KSame][lt]
\KPath{PA,PB,PC,PL,PM,PN}
\EKNinty{PLC,PMC,PNB}
\EKSameLength[1]{AN,NB}
\EKSameLength[2]{BL,LC}
\EKSameLength[0]{AM,MC}
\end{PicDot}

```

2.3.7 外接円



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,9)(-1,-3)
\Knode*(6,5){A}[\KSame][t]
\Knode*(0,0){B}[\KSame][lb]
\Knode*(8,0){C}[\KSame][rb]
\KPath{ABCA}
\Circumcenter*{ABC}{P}[0][r]
\Kput{P}{\$ \circle{\KDiameter} \$}
\Perpendicularfoot*{BC}{P}{L}[\KSame][b]

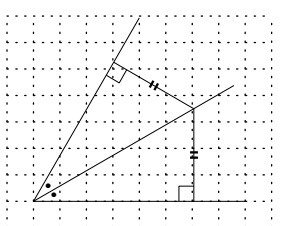
```

```

\Perpendicularfoot*{CA}{P}{M}[\KSame][rt]
\Perpendicularfoot*{AB}{P}{N}[\KSame][lt]
\KPath{PA,PB,PC,PL,PM,PN}
\EKNinty{PLC,PMC,PNB}
\EKSameLength[1]{AN,NB}
\EKSameLength[2]{BL,LC}
\EKSameLength[0]{AM,MC}
\end{PicDot}

```

2.3.8 三角形の内心



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,9)(-1,-1)
\Knode(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode(8,0){c}[\KSame][b]
\Pnode(8,60){a}[\KSame][lt]
\Pnode(7,30){d}[\KSame][t]
\Enode{Bd}(5:1){e}[\KSame][t]

```

```

\Perpendicularfoot{Bc}{d}{f}[\KSame][t]
\Perpendicularfoot{Ba}{d}{g}[\KSame][t]
\KPath{aBc,Be,gdf}
\EKNinty{dfB,dgB}
\EKAngle{cBe,eBa}{\bf \cdot}
\EKSameLength[2]{dg,df}
\end{PicDot}

```

2.3.9 三角形の内心 (証明) 1

```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,9)(-1,-1)
\Knode*(6,5){A}[\KSame][t]
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(8,0){C}[\KSame][b]
\KPath{ABCA}
\Incenter*{ABC}{I}[\KSame][rt]
\Perpendicularfoot*{AB}{I}{F}[\KSame][lt]
\Perpendicularfoot*{BC}{I}{D}[\KSame][b]
\Perpendicularfoot*{CA}{I}{E}[\KSame][rt]
\KPath{AIF,BID,CIE}
\EKNinty{IFB,IDB,IEC}
\EKAngle{EAI,IAF}{\bf \cdot}
\EKAngle{ABI,IBC}{\bf \tiny \times}
\EKAngle{ICA,BCI}{\bf \tiny $SANKAKU{}}$}
\end{PicDot}
    
```

2.3.10 三角形の内心 (証明) 2

```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,9)(-1,-1)
\Knode*(6,5){A}[\KSame][t]
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(8,0){C}[\KSame][b]
\KPath{ABCA}
\Incenter*{ABC}{I}[\KSame][rt]
\Kput{I}{\circle{\KDiameter}}
\Perpendicularfoot*{AB}{I}{F}[\KSame][lt]
\Perpendicularfoot*{BC}{I}{D}[\KSame][b]
\Perpendicularfoot*{CA}{I}{E}[\KSame][rt]
\KPath{AIF,BID,CIE}
\EKNinty{IFB,IDB,IEC}
\EKAngle{EAI,IAF}{\bf \cdot}
\EKAngle{ABI,IBC}{\bf \tiny \times}
\EKAngle{ICA,BCI}{\bf \tiny $SANKAKU{}}$}
\end{PicDot}
    
```

2.4 三角形の比の定理

2.4.1 チェバの定理

```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,10)(-1,-3)
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(8,0){C}[\KSame][b]
\Knode*(6,6){A}[\KSame][t]
\KPath{ABCA}
\Inode*{BC}(2:3){P}[\KSame][lt]
\Inode*{AP}(1:1){S}[\KSame][b]
\Perpendicularfoot*{AP}{C}{E}[\KSame][l]
\Perpendicularfoot*{AP}{B}{D}[\KSame][r]
\Enode{AD}(7:1){d}
\KPath{Ad,DBSCE}
\EKNinty{BDA,CEP}
\KPen{\solidpath{0.3}}
\KPath{ABSA}
\KPen{\solidpath{0.7}}
\KPath{ACSA}
\end{PicDot}
    
```

2.4.2 チェバの定理 (定理)

```

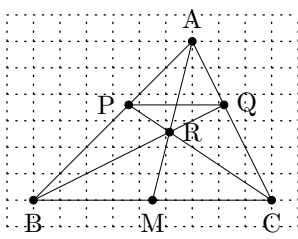
\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(11,8)(-1,-1)
\Knode*(7,6){A}[\KSame][t]
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(9,0){C}[\KSame][b]
\KPath{ABCA}
\Inode*{BC}(4:5){P}[\KSame][b]
\Inode*{AP}(3:2){S}[\KSame][b]
\Intersection*{AB}{CS}{R}[\KSame][lt]
\Intersection*{AC}{BS}{Q}[\KSame][rt]
\KPath{AP,BQ,CR}
\end{PicDot}
    
```

2.4.3 問 10

```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(11,8)(-1,-1)
\Knode*(7,6){A}[\KSame][t]
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(9,0){C}[\KSame][b]
\KPath{ABCA}
\Inode*{AC}(2:3){Q}[\KSame][r]
\Inode*{AB}(2:1){R}[\KSame][lt]
\Intersection{BQ}{CR}{s}[\KSame][lt]
\Intersection*{BC}{As}{P}[\KSame][b]
\KPath{AP,BQ,CR}
\end{PicDot}
    
```

2.4.4 例題 2



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(11,8)(-1,-1)
\Knode*(6,6){A}[\KSame][t]
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(9,0){C}[\KSame][b]
\KPath{ABCA}
\Inode*{AB}(2:3){P}[\KSame][l]
\EKParagram{BCP}(\tmpA,\tmpB)
\Knode(\tmpA,\tmpB){q}

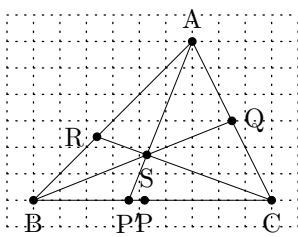
```

```

\Intersection*{AC}{Pq}{Q}[\KSame][r]
\Intersection*{BQ}{CP}{R}[\KSame][r]
\Intersection*{BC}{AR}{M}[\KSame][b]
\KPath{AM,BQPC}
\end{PicDot}

```

2.4.5 チェバの定理の逆 (証明)



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(11,8)(-1,-1)
\Knode*(6,6){A}[\KSame][t]
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(9,0){C}[\KSame][b]
\KPath{ABCA}
\Inode*{AB}(3:2){R}[\KSame][l]
\Inode*{AC}(1:1){Q}[\KSame][r]
\Intersection*{BQ}{CR}{S}[\KSame][b]

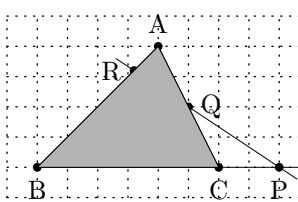
```

```

\Intersection*{BC}{AS}{p}[P$'$][b]
\Enode*{Bp}(7:1){P}[\KSame][b]
\KPath{Ap,BQ,CR}
\end{PicDot}

```

2.4.6 メネラウスの定理 (定理)



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,6)(-1,-1)
\Knode*(4,4){A}[\KSame][t]
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(6,0){C}[\KSame][b]
\Inode*{AB}(1:4){R}[\KSame][l]
\Inode*{AC}(1:1){Q}[\KSame][r]
\Intersection*{BC}{RQ}{P}[\KSame][b]

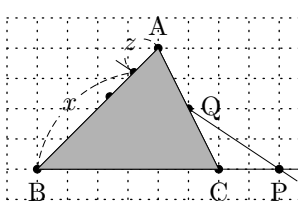
```

```

\Enode{BP}(9:1){p}[\KSame][b]
\Enode{RP}(9:1){q}[\KSame][t]
\Enode{PR}(9:1){r}[\KSame][t]
\KPath{CABp,qr}
\KPen{\solidpath{0.3}}
\KPath{ABCA}
\end{PicDot}

```

2.4.7 メネラウスの定理 (証明) 1



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,6)(-1,-1)
\Knode*(4,4){A}[\KSame][t]
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(6,0){C}[\KSame][b]
\Inode*{AB}(1:4){R}[\KSame][r]
\Inode*{AC}(1:1){Q}[\KSame][r]
\Intersection*{BC}{RQ}{P}[\KSame][b]
\Enode{BP}(9:1){p}[\KSame][b]
\Enode{RP}(9:1){q}[\KSame][t]
\Enode{PR}(9:1){r}[\KSame][t]
\KPath{CABp,qr}
\EKParagram{PRC}(\tmpA,\tmpB)

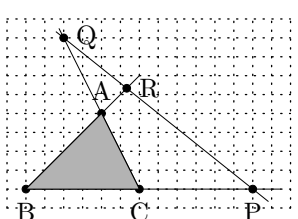
```

```

\Knode(\tmpA,\tmpB){a}
\Intersection*{AB}{Ca}{S}[\KSame][b]
\KPath{CS}
\KLineArcLenS=2mm
\KLineArcLenE=2mm
\KLineNameDashArc{BR}[$x$][lt]
\KLineNameDashArc{SR}[$y$][rb]
\KLineNameDashArc{RA}[$z$][lt]
\KPen{\solidpath{0.3}}
\KPath{ABCA}
\end{PicDot}

```

2.4.8 メネラウスの定理 (証明) 2



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(15,10)(-1,-1)
\Knode*(4,4){A}[\KSame][t]
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(6,0){C}[\KSame][b]
\Enode*{AB}(1:4){R}[\KSame][r]
\Enode*{AC}(1:2){Q}[\KSame][r]
\Intersection*{BC}{RQ}{P}[\KSame][b]
\Enode{BP}(9:1){p}[\KSame][b]
\Enode{RQ}(9:1){q}[\KSame][t]

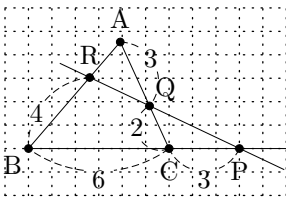
```

```

\Enode{RP}(9:1){r}[\KSame][t]
\Enode{BR}(9:1){s}[\KSame][t]
\Enode{AQ}(9:1){t}[\KSame][t]
\KPath{Ct,Bs,CABp,qr}
\KLineArcLenS=2mm
\KLineArcLenE=2mm
\KPen{\solidpath{0.3}}
\KPath{ABCA}
\end{PicDot}

```

2.4.9 問14(1)



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(12,8)(-1,-2)
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b1]
\Knode*(6,0){C}[\KSame][b]
\TwoCirclesLeft*{BC}(6,5){A}[\KSame][t]
\Enode*{BC}(9:3){P}[\KSame][b]
\Inode*{AC}(3:2){Q}[\KSame][rt]
\Inode*{AB}(2:4){R}[\KSame][t]
\Enode{RQ}(1:3){r}[\KSame][t]

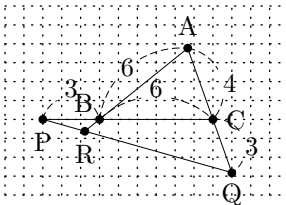
```

```

\Enode{PQ}(1:3){q}[\KSame][t]
\Enode{PC}(1:2){p}[\KSame][t]
\KPath{CABp,qr}
\KLineNameDashArc{RB}[4][l,rb]
\KLineNameDashArc{BC}[6][b,t]
\KLineNameDashArc{CP}[3][b,t]
\KLineNameDashArc{CQ}[2][l,rt]
\KLineNameDashArc{QA}[3][rt,lb]
\end{PicDot}

```

2.4.10 問14(2)



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(15,10)(-5,-4)
\Knode*(0,0){B}[\KSame][t1]
\Knode*(6,0){C}[\KSame][r]
\TwoCirclesLeft*{BC}(6,4){A}[\KSame][t]
\Enode*{BC}(3:9){P}[\KSame][b]
\Enode*{AC}(7:3){Q}[\KSame][b]
\Intersection*{AB}{PQ}{R}[\KSame][b]

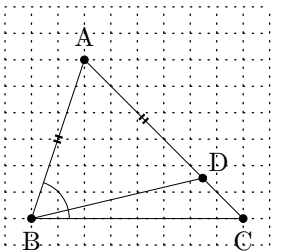
```

```

\KPath{CPQAR}
\KLineNameDashArc{AB}[6][lt,rb]
\KLineNameDashArc{BC}[6][t,b]
\KLineNameDashArc{AC}[4][r,l]
\KLineNameDashArc{CQ}[3][r,l]
\KLineNameDashArc{PB}[3][t,b]
\end{PicDot}

```

2.4.11 辺と角の大小関係



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,9)(-1,-1)
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]%
\Knode*(8,0){C}[\KSame][b]
\Knode*(2,6){A}[\KSame][t]
\EKDistance{AB}{\tmpA}
\EKLParagram{CAA}{\tmpA}(\tmpB,\tmpC)
\Knode*(\tmpB,\tmpC){D}[\KSame][tr]
\KPath{DBCAB}

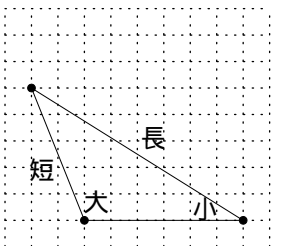
```

```

\EKSameLength[2]{AD,AB}
\KAngle{CBA}
\end{PicDot}

```

2.4.12 辺と角の大小関係(定理)



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,9)(-1,-1)
\Knode*(2,0){B}
\Knode*(8,0){C}
\Knode*(0,5){A}
\KPath{BCAB}
\EKAngle{ABC}{\makebox(0,0){大}}
\EKAngle[1.5]{BCA}{\makebox(0,0){小}}

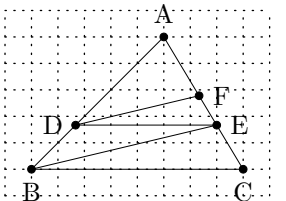
```

```

\KLineName{CA}{\makebox(0,0){長}}[rt]
\KLineName{AB}{\makebox(0,0){短}}[lb]
\end{PicDot}

```

2.4.13 1



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,8)(-1,-1)
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(8,0){C}[\KSame][b]
\Knode*(5,6){A}[\KSame][t]
\Inode*{AB}(3:1.5){D}[\KSame][l]
\EKParagram{CBD}{\tmpA,\tmpB}

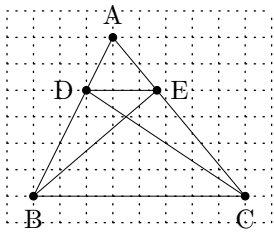
```

```

\Knode(\tmpA,\tmpB){e}
\Intersection*{AC}{De}{E}[\KSame][r]
\EKParagram{EBD}{\tmpA,\tmpB}
\Knode(\tmpA,\tmpB){f}
\Intersection*{AC}{Df}{F}[\KSame][r]
\KPath{ABCA,BEDF}
\end{PicDot}

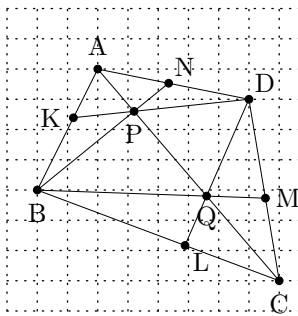
```

2.4.14 2



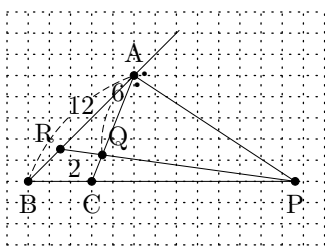
```
\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,8)(-1,-1)
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(8,0){C}[\KSame][b]
\Knode*(3,6){A}[\KSame][t]
\Inode*{AB}(1:2){D}[\KSame][l]
\EKParagram{CBD}(\tmpA,\tmpB)
\Knode(\tmpA,\tmpB){e}
\Intersection*{AC}{De}{E}[\KSame][r]
\KPath{ABCA,BEDC}
\end{PicDot}
```

2.4.15 4



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,10)(-1,-1)
\Knode*(0,3){B}[\KSame][b]
\Knode*(8,0){C}[\KSame][b]
\Knode*(2,7){A}[\KSame][t]
\Knode*(7,6){D}[\KSame][rt]
\KPath{ABCDAC}
\Inode*{AC}(1:4){P}[\KSame][b]
\Inode*{AC}(3:2){Q}[\KSame][b]
\EKParagram{PDD}(\tmpA,\tmpB)
\Knode(\tmpA,\tmpB){k}
\Intersection*{Dk}{AB}{K}[\KSame][l]
\EKParagram{PBB}(\tmpA,\tmpB)
\Knode(\tmpA,\tmpB){n}
\Intersection*{Bn}{AD}{N}[\KSame][tr]
\EKParagram{QBB}(\tmpA,\tmpB)
\Knode(\tmpA,\tmpB){m}
\Intersection*{Bm}{CD}{M}[\KSame][r]
\EKParagram{QDD}(\tmpA,\tmpB)
\Knode(\tmpA,\tmpB){l}
\Intersection*{BC}{Dl}{L}[\KSame][rb]
\KPath{BN,DK,DL,BM}
\end{PicDot}
```

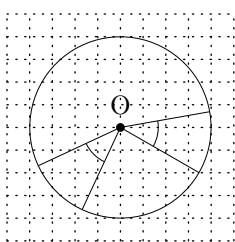
2.4.16 5



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(16,10)(-1,-1)
\Knode*(0,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(3,0){C}[\KSame][b]
\Knode*(5,5){A}[\KSame][t]
\Enode{AB}(1.5:5){b}[\KSame][rt]
\Incenter{bAC}{c}[\KSame][t]
\Intersection*{Ac}{BC}{P}[\KSame][b]
\Inode*{AC}(3:1){Q}[\KSame][rt]
\Intersection*{AB}{PQ}{R}[\KSame][lt]
\KPath{bBPAC,PR}
\KLineNameDashArc{AB}[12][t,tr]
\KLineNameDashArc{AQ}[6][t,tr]
\KLineName{CQ}[2][l]
\EKAngle[0.5]{bAP,PAC}{\cdot}
\end{PicDot}
```

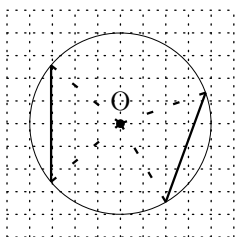
2.5 円周角

2.5.1 円の基本性質 1



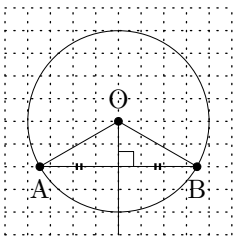
```
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][t]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Nnode(4,10){A}
\Nnode(4,-30){B}% \Kaku{AOB}=40\DEG
\Nnode(4,205){C}
\Nnode(4,245){D}% \Kaku{COD}=40\DEG
\KPath{AOB,COD}
\KAngle{BOA,COD}
\end{PicDotC}
```

2.5.2 円の基本性質 2



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][t]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Nnode(4,20){A}
\Nnode(4,-60){B}% \Kaku{AOB}=80\DEG
\Nnode(4,140){C}
\Nnode(4,220){D}% \Kaku{COD}=80\DEG
\thicklines
\KPath{AB,CD}
\thicklines
\KPen{\dashline{0.4}}
\KPath{AO,OB,COD}
\end{PicDotC}
```


2.5.3 円の基本性質 3

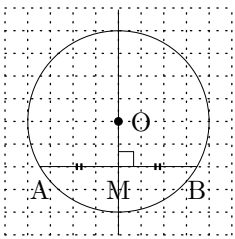


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][t]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Nnode*(4,210){A}[\KSame][b]
\Nnode*(4,-30){B}[\KSame][b]% \Kaku{AOB}=80\DEG
\KPath{OABO}
\Perpendicularfoot{AB}{O}{h}[\KSame][b]
\Enode{Oh}(2:1.2){p}
\KPath{Op}
\KNinty{OhB}
\EKSameLength[2]{Ah,hB}
\end{PicDotC}

```

2.5.4 円の基本性質 4

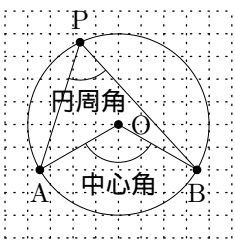


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][r]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Nnode*(4,210){A}[\KSame][b]
\Nnode*(4,-30){B}[\KSame][b]
\KPath{AB}
\Inode{AB}(1:1){M}[\KSame][b]
\EKPerpgram{BAM}(\tmpA,\tmpB)
\Knode(\tmpA,\tmpB){P}[\KSame][b]
\Enode{PM}(1:0.3){N}
\KPath{PN}
\KNinty{PMB}
\EKSameLength[2]{AM,MB}
\end{PicDotC}

```

2.5.5 円の基本性質 5

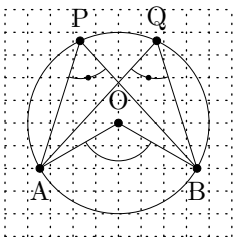


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][r]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Nnode*(4,210){A}[\KSame][b]
\Nnode*(4,-30){B}[\KSame][b]%
\Nnode*(4,115){P}[\KSame][t]
\KPath{PAOBP}
\KAngle{AOB}[中心角][b]
\KAngle{APB}[円周角][b]
\end{PicDotC}

```

2.5.6 円周角の定理 1

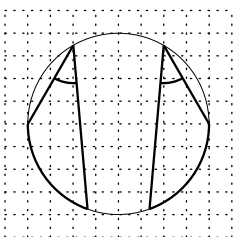


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][t]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Nnode*(4,210){A}[\KSame][b]
\Nnode*(4,-30){B}[\KSame][b]%
\Nnode*(4,115){P}[\KSame][t]
\Nnode*(4,65){Q}[\KSame][t]
\KPath{PAOBP,AQB}
\KAngle{AOB}
\KAngle{APB,AQB}[\circle*{0.2}]
\GetEqLine{AQ}(\tmpA,\tmpB,\tmpC)
\end{PicDotC}

```

2.5.7 円周角の定理 2

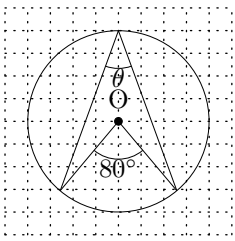


```

\unitlength=4mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][b]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Nnode*(4,-70){P}[\KSame][b]
\Nnode*(4,60){Q}[\KSame][b]
\Nnode*(4,0){R}[\KSame][b]
\Nnode*(4,250){S}[\KSame][b]
\Nnode*(4,120){T}[\KSame][b]
\Nnode*(4,180){U}[\KSame][b]
\thicklines
\KPath{PQR,STU}
\KAngle{PQR,UTS}
\KArc[8]{0}(-70,0)
\KArc[8]{0}(180,250)
\end{PicDotC}

```

2.5.8 問 1 (1)

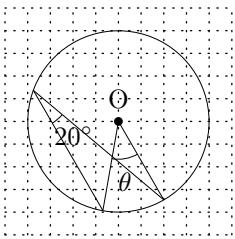


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [t]
\Nnode(4,-50){A}[\KSame] [b]
\Nnode(4,90){B}[\KSame] [b]
\Nnode(4,230){C}[\KSame] [b]
\Kput{O}{\circle8}
\KPath{ABCOA}
\KAngle{COA}[80\DEG] [b]
\KAngle{CBA}[\theta] [b]
\end{PicDotC}

```

2.5.9 問 1 (2)

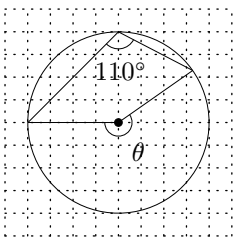


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [t]
\Kput{O}{\circle8}
\Nnode(4,300){A}[\KSame] [b]
\Nnode(4,260){C}[\KSame] [b]
\Nnode(4,160){B}[\KSame] [b]
\KPath{OABCO}
\KAngle{COA}[\theta] [b]
\KAngle{CBA}[20\DEG] [rb]
\end{PicDotC}

```

2.5.10 問 1 (3)

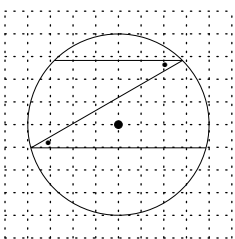


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [b]
\Kput{O}{\circle8}
\Nnode(4,35){A}[\KSame] [b]
\Nnode(4,90){B}[\KSame] [b]
\Nnode(4,180){C}[\KSame] [b]
\KPath{OABCO}
\KAngle[1.2]{COA}[\theta] [rb]
\KAngle[1.5]{CBA}[110\DEG] [b]
\end{PicDotC}

```

2.5.11 例 1

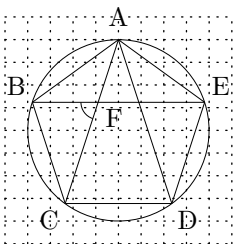


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [b]
\Kput{O}{\circle8}
\Nnode(4,135){A}[\KSame] [b]
\Nnode(4,45){B}[\KSame] [b]
\Nnode(4,195){C}[\KSame] [b]
\Nnode(4,345){D}[\KSame] [b]
\KPath{ABCD}
\EKAngle{ABC,DCB}{\cdot}
\end{PicDotC}

```

2.5.12 問 2

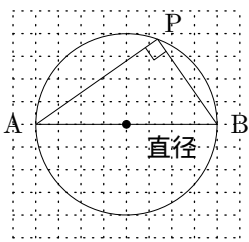


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode(0,0){O}[\KSame] [b]
\Kput{O}{\circle8}
\Nnode(4,90){A}[\KSame] [t]
\Nnode(4,162){B}[\KSame] [lt]
\Nnode(4,234){C}[\KSame] [lb]
\Nnode(4,306){D}[\KSame] [rb]
\Nnode(4,378){E}[\KSame] [rt]
\KPath{ABCDEA}
\KPath{AC,AD,BE}
\Intersection{AC}{BE}{F}[\KSame] [rb]
\KAngle[1.5]{BFC}[\theta] [b]
\end{PicDotC}

```

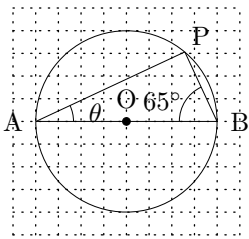
2.5.13 直径と円周角



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][b]
\Kput{0}{\circle8}
\Pnode(4,180){A}[\KSame][l]
\Pnode(4, 0){B}[\KSame][r]
\Pnode(4, 70){P}[\KSame][rt]
\KPath{ABPA}
\KNinty{APB}
```

```
\KLineName{OB}[直径][b]
\end{PicDotC}
```

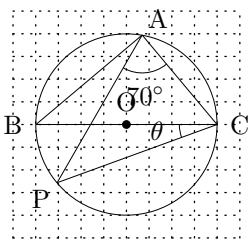
2.5.14 問4(1)



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][t]
\Kput{0}{\circle8}
\Pnode(4,180){A}[\KSame][l]
\Pnode(4, 0){B}[\KSame][r]
\Pnode(4, 50){P}[\KSame][rt]
\KPath{ABPA}
\KAngle{BAP}[\theta][r]
```

```
\KAngle{PBA}[65\DEG][l]
\end{PicDotC}
```

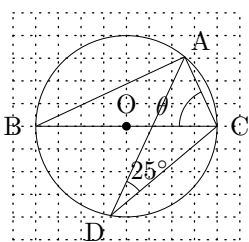
2.5.15 問4(2)



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][t]
\Kput{0}{\circle8}
\Pnode(4,180){B}[\KSame][l]
\Pnode(4, 0){C}[\KSame][r]
\Pnode(4, 80){A}[\KSame][rt]
\Pnode(4,220){P}[\KSame][lb]
\KPath{ABCAPC}
```

```
\KAngle{PAC}[70\DEG][b]
\KAngle{BCP}[\theta][l]
\end{PicDotC}
```

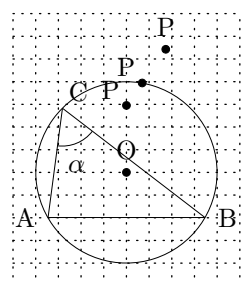
2.5.16 問4(3)



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][t]
\Kput{0}{\circle8}
\Pnode(4,180){B}[\KSame][l]
\Pnode(4, 0){C}[\KSame][r]
\Pnode(4, 50){A}[\KSame][rt]
\Pnode(4,260){D}[\KSame][lb]
\KPath{ABCADC}
```

```
\KAngle{CDA}[25\DEG][rt]
\KAngle{ACB}[\theta][l]
\end{PicDotC}
```

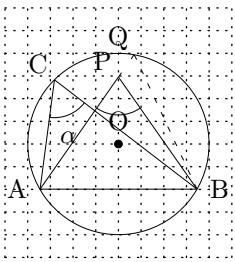
2.5.17 円の内部と外部(図1)



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,12)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][t]
\Kput{0}{\circle8}
\Pnode(4,210){A}[\KSame][l]
\Pnode(4,-30){B}[\KSame][r]
\Pnode(4,135){C}[\KSame][rt]
\Pnode*(4, 80){P}[\KSame][lt]
```

```
\KPath{ABCA}
\KAngle{ACB}[\alpha][b]
\Inode*{AP}(5:1){Q}[P][lt]
\Enode*{AP}(5:1){R}[P][t]
\end{PicDot}
```

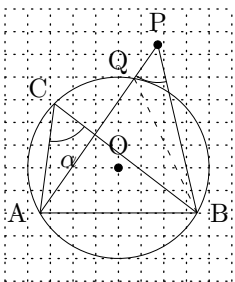
2.5.18 円の内部と外部 (図 2)



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,12)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][t]
\Kput{O}{\circle8}
\Nnode(4,210){A}[\KSame][l]
\Nnode(4,-30){B}[\KSame][r]
\Nnode(4,135){C}[\KSame][lt]
\Nnode(4,80){P}[Q][lt]
\Inode{AP}(5:1){Q}[P][lt]
```

```
\KPath{ABCA,AQB}
\KPen{\dashline{0.3}}
\KPath{QPB}
\KAngle{ACB}{\alpha}[b]
\KAngle{AQB}
\end{PicDot}
```

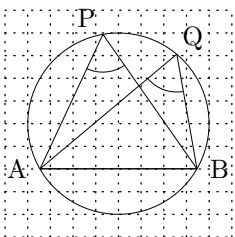
2.5.19 円の内部と外部 (図 3)



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,12)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][t]
\Kput{O}{\circle8}
\Nnode(4,210){A}[\KSame][l]
\Nnode(4,-30){B}[\KSame][r]
\Nnode(4,135){C}[\KSame][lt]
\Nnode(4,80){P}[Q][lt]
\Enode*{AP}(5:1){Q}[P][t]
\KPath{ABCA,AQB}
\KPen{\dashline{0.3}}
```

```
\KPath{PB}
\KAngle{ACB}{\alpha}[b]
\KAngle{AQB}
\end{PicDot}
```

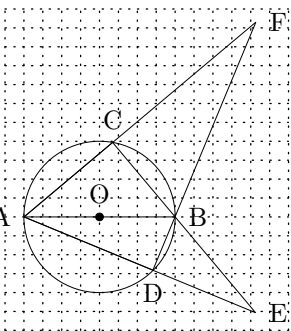
2.5.20 円周角の定理の逆



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode(0,0){O}[\KSame][t]
\Kput{O}{\circle8}
\Nnode(4,210){A}[\KSame][l]
\Nnode(4,-30){B}[\KSame][r]
\Nnode(4,100){P}[\KSame][lt]
\Nnode(4,50){Q}[\KSame][rt]
```

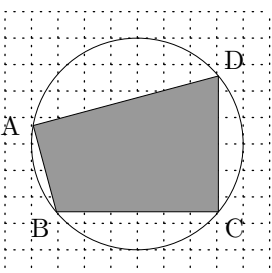
```
\KPath{ABPA,ABQA}
\KAngle{APB}{\alpha}[b]
\KAngle{AQB}
\end{PicDotC}
```

2.5.21 問 6



```
\unitlength=3mm
\begin{PicDot}(15,17)(-5,-6)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][t]
\Kput{O}{\circle8}
\Nnode(4,180){A}[\KSame][l]
\Nnode(4,0){B}[\KSame][r]
\Nnode(4,80){C}[\KSame][t]
\Nnode(4,-45){D}[\KSame][b]
\Intersection{AC}{DB}{F}[\KSame][r]
\Intersection{CB}{AD}{E}[\KSame][r]
\KPath{BAFDACEA}
\end{PicDot}
```

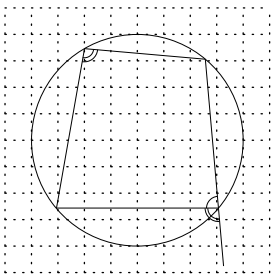
2.5.22 円に内接する四角形



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode(0,0){O}[\KSame][t]
\Kput{O}{\circle8}
\Nnode(4,170){A}[\KSame][l]
\Nnode(4,220){B}[\KSame][lb]
\Nnode(4,320){C}[\KSame][rb]
\Nnode(4,40){D}[\KSame][rt]
\KPen{\solidpath{0.4}}
```

```
\KPath{ABCD}
\end{PicDotC}
```

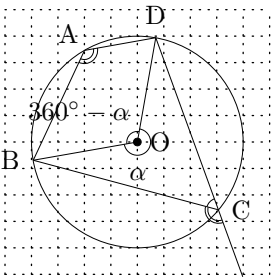
2.5.23 円に内接する四角形 (定理)



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode(0,0){O}%[\KSame][t]
\Kput{O}{\circle8}
\Nnode(4,120){A}%[\KSame][l]
\Nnode(4,220){B}%[\KSame][lb]
\Nnode(4,320){C}%[\KSame][rb]
\Nnode(4,50){D}%[\KSame][rt]
\Enode{DC}(5:1.4){E}
\KPath{EDABC}
\KAngle[1]{BAD,BCE}
\KAngle[0.7]{BAD}
\KAngle[0.8]{BCE}
\KAngle[0.9]{DCB}
\end{PicDotC}
    
```

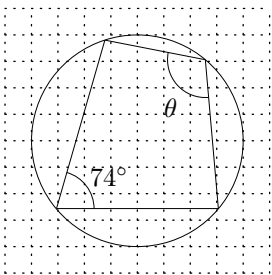
2.5.24 円に内接する四角形 (証明)



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}%[\KSame][r]
\Kput{O}{\circle8}
\Nnode(4,120){A}%[\KSame][lt]
\Nnode(4,190){B}%[\KSame][l]
\Nnode(4,320){C}%[\KSame][r]
\Nnode(4,80){D}%[\KSame][t]
\Enode{DC}(5:1.4){E}
\KPath{EDABC,BOD}
\KAngle[1]{BAD,BCE}
\KAngle[0.7]{BAD}
\KAngle[0.8]{BCE}
\KAngle[0.9]{DCB}
\KAngle[0.8]{DOB}[$360\DEG-\alpha$][t,r]
\KAngle[1]{BOD}[$\alpha$][b,r]
\end{PicDotC}
    
```

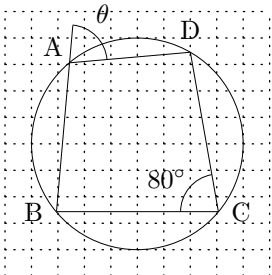
2.5.25 問 8 (1)



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode(0,0){O}%[\KSame][r]
\Kput{O}{\circle8}
\Nnode(4,220){B}%[\KSame][l]
\Nnode(4,320){C}%[\KSame][r]
\Nnode(4,50){D}%[\KSame][t]
\Nnode{B}(4,74){a}%[\KSame][t]
\EKCircleLineFar{Ba}(0,8){A}%[\KSame][t]
\KPath{CDABC}
\KAngle{CBA}[74\DEG][r,b]
\KAngle{ADC}[$\theta$][b,r]
\end{PicDotC}
    
```

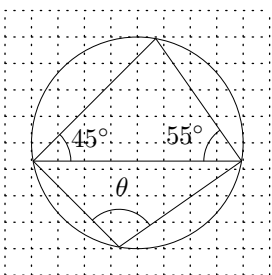
2.5.26 問 8 (2)



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode(0,0){O}%[\KSame][r]
\Kput{O}{\circle8}
\Nnode(4,130){A}%[\KSame][lt]
\Nnode(4,220){B}%[\KSame][l]
\Nnode(4,320){C}%[\KSame][r]
\Nnode{C}(4,100){d}%[\KSame][t]
\EKCircleLineFar{Cd}(0,8){D}%[\KSame][t]
\Enode{AB}(1:5){a}
\KPath{aBCDA}
\KAngle{DCB}[80\DEG][l,b]
\KAngle{DAa}[$\theta$][t,l]
\end{PicDotC}
    
```

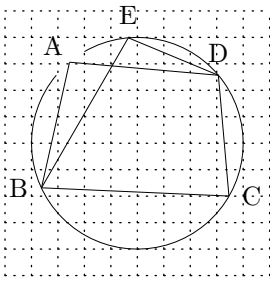
2.5.27 問 8 (3)



```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode(0,0){O}%[\KSame][r]
\Nnode(4,190){A}%[\KSame][lt]
\Nnode(4,-10){B}%[\KSame][r]
\Nnode{A}(4,45){a}%[\KSame][t]
\Nnode{B}(4,125){b}%[\KSame][t]
\Intersection{Aa}{Bb}{C}%[\KSame][t]
\KAngle{BAC}[45\DEG][r,b]
\Circumcenter{ABC}{P}%[O][t]
\Kput{P}{\circle{\KDiameter}}
\KPath{ABCA}
\Nnode{P}(\KRRadius,-100){D}%[\KSame][b]
\KPath{ADB}
\KAngle{BDA}[$\theta$][t]
\end{PicDotC}
\KAngle{CBA}[55\DEG][l,b]
    
```

2.5.28 四角形の内接条件 (証明)

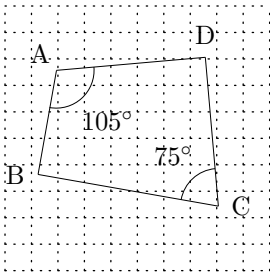


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode(0,0){O}%[\KSame] [r]
\KArc[8]{O}(140,120)
\Nnode(4,130){A}[\KSame] [lt]
\Nnode(4,205){B}[\KSame] [l]
\Nnode(4,330){C}[\KSame] [r]
\Nnode(4, 40){D}[\KSame] [t]
\Nnode(4, 95){E}[\KSame] [t]
\KPath{ABCD,DEB}
\end{PicDotC}

```

2.5.29 問 10(1)

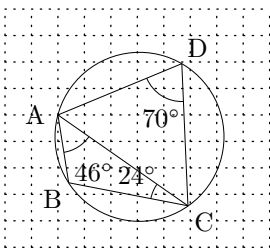


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode(0,0){O}%[\KSame] [r]
\Nnode(4,140){A}[\KSame] [lt]
\Nnode(4,200){B}[\KSame] [l]
\Nnode(4,320){C}[\KSame] [r]
\Nnode(4, 50){D}[\KSame] [t]
\KPath{ABCD}
\KAngle{BAD}[105\DEG] [b,1]
\KAngle{DCB}[75\DEG] [t,r]
\end{PicDotC}

```

2.5.30 問 10(2)

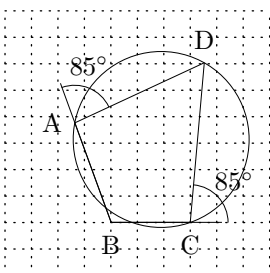


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,9)(-2,-5)
\Knode(0,0){O}%[\KSame] [t]
\Knode(0,0){A}[\KSame] [l]
\Nnode(6,-35){C}[\KSame] [rb]
\Nnode{A}(4,-81){e}%[\KSame] [t]
\Nnode{C}(4,169){f}%[\KSame] [f]
\Intersection{Ae}{Cf}{B}[\KSame] [lb]
\EKCircleArc{CA}{70}{E}%[\KSame] [rt]
\Kput{E}{\circle{\KDiameter}}
\Nnode{E}(\KRradius,60){D}[\KSame] [rt]
\KPath{ABCDAC}
\KAngle{BAC}[46\DEG] [rb,t]
\KAngle{ACB}[24\DEG] [lt,rb]
\KAngle{ADC}[70\DEG] [b,rt]
\end{PicDot}

```

2.5.31 問 10(3)

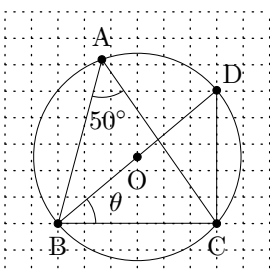


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,10)(-7,-6)
\Knode(0,0){O}%[\KSame] [r]
\Knode(0,-4){C}[\KSame] [b]
\Knode(-3,-4){B}[\KSame] [b]
\Nnode{B}(4,110){A}[\KSame] [l]
\Nnode{A}(4,25){a}%[\KSame] [t]
\Nnode{C}(4,85){c}%[\KSame] [t]
\Intersection{Aa}{Cc}{D}[\KSame] [t]
\KPath{ABCD}
\Circumcenter{ACD}{P}%[\KSame] [t]
\Kput{P}{\circle{\KDiameter}}
\ENode{BC}(3.5:1){d}
\ENode{BA}(3.5:1){e}
\KAngle{dCD}[85\DEG] [rt]
\KAngle{DAe}[85\DEG] [t]
\KPath{eBd}
\end{PicDot}

```

2.5.32 問題 6(1)

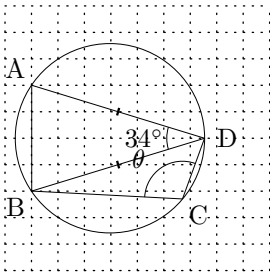


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,10)(-5,-5)
\Knode*(-3,-3){B}[\KSame] [b]
\Knode*(3,-3){C}[\KSame] [b]
\EKCircleArc*{CB}{50}{S}[0] [b]
\Kput{S}{\circle{\KDiameter}}
\Nnode*{S}(\KRradius,110){A}[\KSame] [t]
\EKCircleLineFar*{BS}(S,\KDiameter){D}[\KSame] [rt]
\KPath{BCDBAC}
\KAngle{BAC}[50\DEG] [b,lt]
\KAngle{CBD}[\theta] [r,b]
\end{PicDot}

```

2.5.33 問題 6 (2)

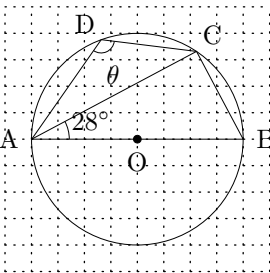


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,10)(-5,-5)
\Knode(-4, 2){A}[\KSAME] [lt]
\Knode(-4,-2){B}[\KSAME] [bl]
\EKCircleArc{BA}{34}{S}[0] [l]
\Kput{S}{\circle{\KDiameter}}
\Nnode{S}{\KRradius,0}{D}[\KSAME] [r]
\Nnode{S}{\KRradius,-40}{C}[\KSAME] [rb]
\KPath{BCDABD}
\KAngle{ADB}[34\DEG] [l]
\KAngle{DCB}[\theta] [l,b]
\KSAMELENGTH[1]{AD,BD}
\end{PicDot}

```

2.5.34 問題 6 (3)

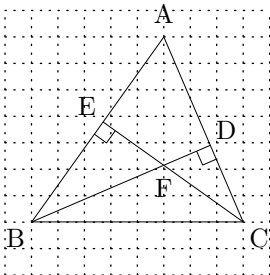


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSAME] [b]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Nnode(4,180){A}[\KSAME] [l]
\Nnode(4, 0){B}[\KSAME] [r]
\Nnode{A}(4,28){c}[\KSAME] [b]
\EKCircleLineFar{Ac}(0,8){C}[\KSAME] [rt]
\Nnode(4,110){D}[\KSAME] [tl]
\KPath{ABCDAC}
\KAngle{BAC}[28\DEG] [r,b]
\KAngle[1]{ADC}[\theta] [b,1]
\end{PicDotC}

```

2.5.35 問題 7

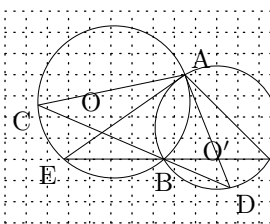


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,10)(-5,-5)
\Knode(-4,-3){B}[\KSAME] [lb]
\Knode( 4,-3){C}[\KSAME] [rb]
\Knode( 1, 4){A}[\KSAME] [t]
\Perpendicularfoot{AC}{B}{D}[\KSAME] [rt]
\Perpendicularfoot{AB}{C}{E}[\KSAME] [lt]
\EKNinty{BDC,BEC}
\KPath{ABCA,BD,CE}
\Intersection{BD}{CE}{F}[\KSAME] [b]
\end{PicDot}

```

2.5.36 問題 8

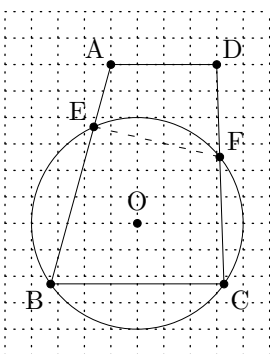


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(14,10)(-8,-5)
\Knode( 0.5, 2){A}[\KSAME] [rt]
\Knode(-0.5,-2){B}[\KSAME] [b]
\Knode(-7,-2){b}[\KSAME] [b]
\Knode(-7,0.8){c}[\KSAME] [b]
\EKCircleArc{AB}{35}{S}[0] [l]
\Kput{S}{\circle{\KDiameter}}
\EKCircleLineFar{Bb}(S,\KDiameter){E}[\KSAME] [lb]
\EKCircleLineFar{Bc}(S,\KDiameter){C}[\KSAME] [lb]
\EKCircleArc{BA}{45}{T}[0$'$] [b]
\Kput{T}{\circle{\KDiameter}}
\EKCircleLineFar{bB}(T,\KDiameter){F}[\KSAME] [rb]
\EKCircleLineFar{cB}(T,\KDiameter){D}[\KSAME] [rb]
\KPath{AEFACDA}
\end{PicDot}

```

2.5.37 問題 9



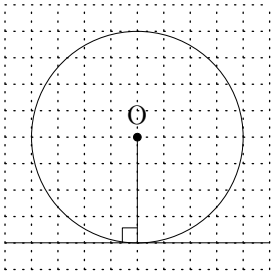
```

\unitlength=4.5mm
\begin{PicDot}(10,13)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSAME] [t]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Nnode*(4,215){B}[\KSAME] [lb]
\Nnode*(4,-35){C}[\KSAME] [rb]
\Knode*(-1, 6){A}[\KSAME] [lt]
\Knode*( 3, 6){D}[\KSAME] [rt]
\EKCircleLineFar*{BA}(0,8){E}[\KSAME] [lt]
\EKCircleLineFar*{CD}(0,8){F}[\KSAME] [rt]
\KPath{ABCD}
\KPen{\dashline{0.3}}
\KPath{EF}
\end{PicDot}

```

2.6 円と直線

2.6.1 円と接線

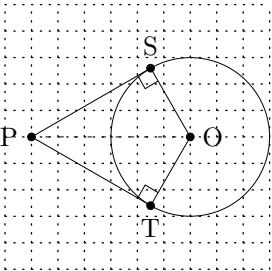


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [t]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Knode(-5,-4){A}[\KSame] [b]
\Knode( 5,-4){B}[\KSame] [b]
\KPath{AB}
\Perpendicularfoot{AB}{O}{H}
\KPath{OH}
\KNinty{OHA}
\end{PicDotC}

```

2.6.2 接線の長さ (証明)

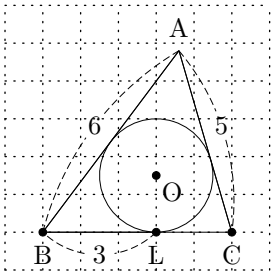


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,10)(-7,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [r]
\Kput{O}{\circle{6}}
\Knode*(-6,0){P}[\KSame] [l]
\EKTangentPtR*{P}(0,3){S}[\KSame] [t]
\EKTangentPtL*{P}(0,3){T}[\KSame] [b]
\KPath{OSPTO}
\KPen{\dashline{0.2}}
\KPath{PO}
\EKNinty{PSO,OTP}
\end{PicDot}

```

2.6.3 問1

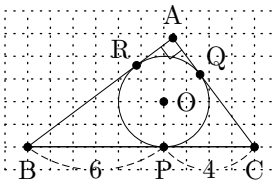


```

\unitlength=7mm
\begin{PicDot}(7,7)(-1,-1)
%\Knode*( 0, 0){O}[\KSame] [r]
\Knode*(0,0){B}[\KSame] [b]
\Knode*(5,0){C}[\KSame] [b]
\Inode*{BC}(3:2){L}[\KSame] [b]
\TwoCirclesLeft{BC}(6,5){A}[\KSame] [t]
\Incenter*{ABC}{o}[0] [rb]
\KPath{ABCA}
\Kput{o}{\circle{\KDiameter}}
\KLineDashArc{BL}[3] [b]
\KLineDashArc{AB}[6] [lt]
\KLineDashArc{AC}[5] [rt]
\end{PicDot}

```

2.6.4 例題1 (問題)

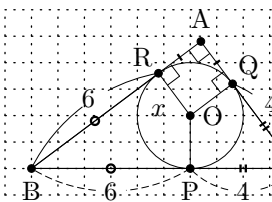


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(12,7)(-7,-3)
\Knode*( 0, 0){O}[\KSame] [r]
\Knode*(-6,-2){B}[\KSame] [b]
\Knode*( 4,-2){C}[\KSame] [b]
\Inode*{BC}(6:4){P}[\KSame] [b]
\EKTangentPtR*{B}(0,2){R}[\KSame] [lt]
\EKTangentPtL*{C}(0,2){Q}[\KSame] [rt]
\Intersection*{BR}{CQ}{A}[\KSame] [t]
\KPath{ABCA}
\Kput{O}{\circle{4}}
\KNinty{BAC}
\KLineDashArc{BP}[6] [b]
\KLineDashArc{PC}[4] [b]
\end{PicDot}

```

2.6.5 例題1 (証明)

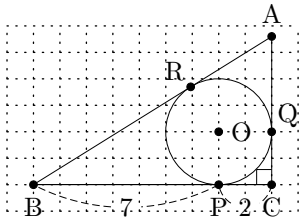


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(12,7)(-7,-3)
\Knode*( 0, 0){O}[\KSame] [r]
\Knode*(-6,-2){B}[\KSame] [b]
\Knode*( 4,-2){C}[\KSame] [b]
\Inode*{BC}(6:4){P}[\KSame] [b]
\EKTangentPtR*{B}(0,2){R}[\KSame] [lt]
\EKTangentPtL*{C}(0,2){Q}[\KSame] [rt]
\Intersection*{BR}{CQ}{A}[\KSame] [t]
\KPath{ABCA}
\Kput{O}{\circle{4}}
\KNinty{BAC}
\KLineDashArc{BP}[6] [b]
\KLineDashArc{PC}[4] [b]
\KLineArc{BR}[6] [t,r]
\KLineArc{CQ}[4] [t,l]
\EKNinty{ARO,AQO}
\KPath{OP,OQ,OR}
\EKSameLength[0]{BR,BP}
\EKSameLength[2]{CQ,CP}
\EKSameLength[1]{AR,AQ}
\KLineName{RO}[$x$] [lb]
\end{PicDot}

```

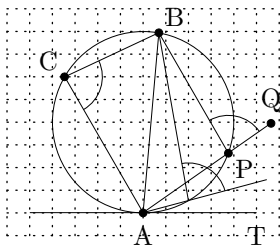

2.6.6 問2



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(11,7)(-8,-3)
\Knode*( 0, 0){O}[\KSame] [r]
\Knode*(-7,-2){B}[\KSame] [b]
\Knode*( 2,-2){C}[\KSame] [b]
\Inode*{BC}(7:2){P}[\KSame] [b]
\EKTangentPtR*{B}(0,2){R}[\KSame] [lt]
\EKTangentPtL*{C}(0,2){Q}[\KSame] [rt]
```

```
\Intersection*{BR}{CQ}{A}[\KSame] [t]
\KPath{ABCA}
\Kput{0}{\circle{4}}
\KNinty{BCA}
\KLineDashArc{BP}[7] [b]
\KLineDashArc{PC}[2] [b]
\end{PicDot}
```

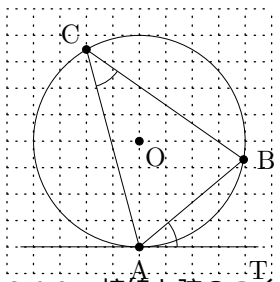
2.6.7 接線と弦のつくる角



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode(0,0){O}
\Kput{0}{\circle{8}}
\Knode( 5,-4){T}[\KSame] [b]
\Knode(-5,-4){S}
\KPath{ST}
\Knode*( 0,-4){A}[\KSame] [b]
\Pnode*(4,80){B}[\KSame] [tr]
```

```
\Pnode*(4,150){C}[\KSame] [lt]
\Pnode*(4,-20){P}[\KSame] [rb]
\Enode*{AP}(3:1){Q}[\KSame] [t]
\Pnode(4,-60){p}
\Enode{Ap}(3:1.9){q}
\KPath{ABCA,AQ,BP,Aq,Bp}
\KAngle{ACB,QPB,qpB}
\end{PicDotC}
```

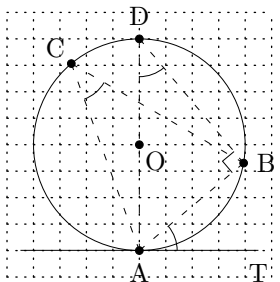
2.6.8 接線と弦のつくる角 (定理)



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [rb]
\Kput{0}{\circle{8}}
\Knode*(0,-4){A}[\KSame] [b]
\Knode(4.5,-4){T}[\KSame] [b]
\Knode(-4.5,-4){S}
\KPath{ST}
```

```
\Pnode*(4,-10){B}[\KSame] [r]
\Pnode*(4,120){C}[\KSame] [lt]
\KPath{ABCA}
\KAngle{ACB,TAB}
\end{PicDotC}
```

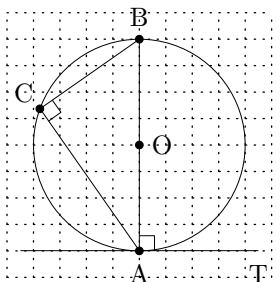
2.6.9 接線と弦のつくる角 (証明) 1



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [rb]
\Kput{0}{\circle{8}}
\Knode*(0,-4){A}[\KSame] [b]
\Knode(4.5,-4){T}[\KSame] [b]
\Knode(-4.5,-4){S}
\Pnode*(4,-10){B}[\KSame] [r]
\Pnode*(4,130){C}[\KSame] [lt]
\KPath{ST,ABCA}
```

```
\KAngle{ACB,TAB}
\Pnode*(4,90){D}[\KSame] [t]
\KPen{dashline{0.3}}
\KPath{ADB}
\KAngle{ADB}
\KNinty{DBA}
\end{PicDotC}
```

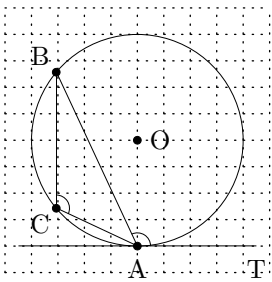
2.6.10 接線と弦のつくる角 (証明) 2



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [r]
\Kput{0}{\circle{8}}
\Knode*(0,-4){A}[\KSame] [b]
\Knode(4.5,-4){T}[\KSame] [b]
\Knode(-4.5,-4){S}
\Pnode*(4,90){B}[\KSame] [t]
\Pnode*(4,160){C}[\KSame] [lt]
```

```
\KPath{ST,ABCA}
\EKNinty{ACB,TAB}
\end{PicDotC}
```

2.6.11 問3

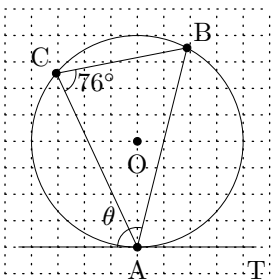


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [r]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Knode*(0,-4){A}[\KSame] [b]
\Knode(4.5,-4){T}[\KSame] [b]
\Knode(-4.5,-4){S}
\Pnode*(4,140){B}[\KSame] [lt]
\Pnode*(4,220){C}[\KSame] [lb]
\KPath{ST,ABCA}
\KAngle[1]{ACB,TAB}
\end{PicDotC}

```

2.6.12 問4(1)

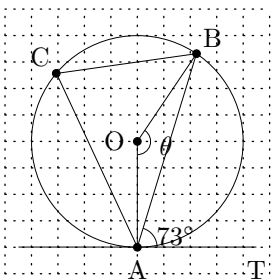


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [b]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Knode*(0,-4){A}[\KSame] [b]
\Knode(4.5,-4){T}[\KSame] [b]
\Knode(-4.5,-4){S}
\Pnode*(4,62){B}[\KSame] [rt]
\Pnode*(4,140){C}[\KSame] [lt]
\KPath{ST,ABCA}
\KAngle[1.5]{ACB}[76\DEG] [r]
\KAngle[1.5]{BAS}[\theta] [lt]
\end{PicDotC}

```

2.6.13 問4(2)

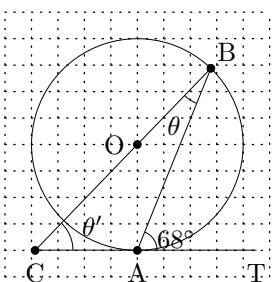


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [l]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Knode*(0,-4){A}[\KSame] [b]
\Knode(4.5,-4){T}[\KSame] [b]
\Knode(-4.5,-4){S}
\Pnode*(4,56){B}[\KSame] [rt]
\Pnode*(4,140){C}[\KSame] [lt]
\KPath{ST,ABCA,AOB}
\KAngle[1.5]{TAB}[73\DEG] [r]
\KAngle[1]{AOB}[\theta] [r,r]
\end{PicDotC}

```

2.6.14 問4(3)

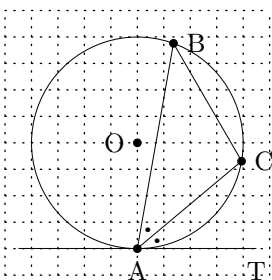


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [l]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Knode*(0,-4){A}[\KSame] [b]
\Knode(4.5,-4){T}[\KSame] [b]
\Pnode*(4,46){B}[\KSame] [rt]
\Intersection*{BO}{TA}{C}[\KSame] [b]
\KPath{AT,ABCA}
\KAngle[1.5]{TAB}[68\DEG] [r]
\KAngle{OBA}[\theta] [bl,t]
\KAngle{ACB}[\theta'] [r,b]
\end{PicDotC}

```

2.6.15 例1

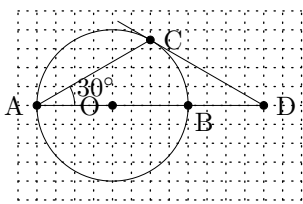


```

\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [l]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Knode*(0,-4){A}[\KSame] [b]
\Knode(4.5,-4){T}[\KSame] [b]
\Knode(-4.5,-4){S}
\Pnode{A}(4,40){c}[\KSame] [b]
\Pnode{A}(4,80){b}[\KSame] [t]
\EKCircleLineFar*{Ac}(0,8){C}[\KSame] [r]
\EKCircleLineFar*{Ab}(0,8){B}[\KSame] [r]
\KPath{TS,ABCA}
\EKAngle{TAC,CAB}{\cdot}
\end{PicDotC}

```

2.6.16 問5

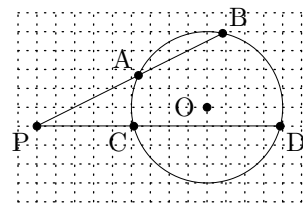


```

\unitlength=4mm
\begin{PicDot}(15,10)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][l]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Knode*(-4,0){A}[\KSame][l]
\Knode*(4,0){B}[\KSame][rb]
\Pnode{A}(4,30){c}[\KSame][rt]
\EKCircleLineFar*{Ac}(0,8){C}[\KSame][r]
\EKPerpgram{COC}{2}(\tmpA,\tmpB)
\Knode(\tmpA,\tmpB){d}[\KSame][t]
\Intersection*{Cd}{AB}{D}[\KSame][r]
\KPath{dDAC}
\KAngle{OAC}{30\DEG}[r,b]
\end{PicDot}

```

2.6.17 方べきの定理 (1)(定理)

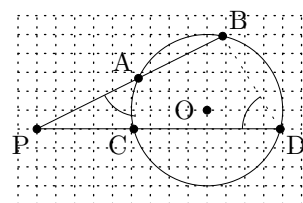


```

\unitlength=4mm
\begin{PicDot}(15,10)(-10,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][l]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Knode*(-9,-1){P}[\KSame][lb]
\Knode(-8,-1){c}[\KSame][b]
\EKCircleLineNear*{Pc}(0,8){C}[\KSame][lb]
\EKCircleLineFar*{Pc}(0,8){D}[\KSame][rb]
\Knode(-7,0){a}[\KSame][t]
\EKCircleLineNear*{Pa}(0,8){A}[\KSame][lt]
\EKCircleLineFar*{Pa}(0,8){B}[\KSame][rt]
\KPath{BPD}
\end{PicDot}

```

2.6.18 方べきの定理 (1)(証明)

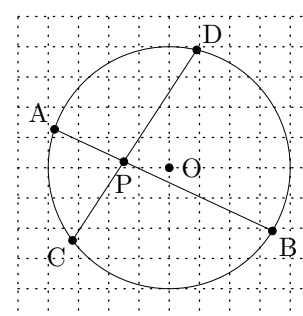


```

\unitlength=4mm
\begin{PicDot}(15,10)(-10,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][l]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Knode*(-9,-1){P}[\KSame][lb]
\Knode(-8,-1){c}[\KSame][b]
\EKCircleLineNear*{Pc}(0,8){C}[\KSame][lb]
\EKCircleLineFar*{Pc}(0,8){D}[\KSame][rb]
\Knode(-7,0){a}[\KSame][t]
\EKCircleLineNear*{Pa}(0,8){A}[\KSame][lt]
\EKCircleLineFar*{Pa}(0,8){B}[\KSame][rt]
\KPath{BPD}
\KAngle{PAC,BDP}
\KPen{\dashline{0.2}}
\KPath{AC,BD}
\end{PicDot}

```

2.6.19 方べきの定理 (2)(定理)

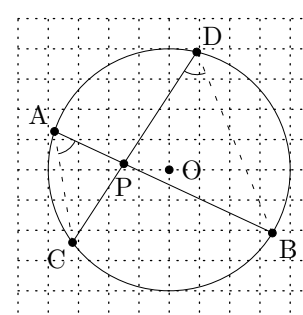


```

\unitlength=4mm
\begin{PicDot}(10,10)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][r]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Knode*(-1.5,0.2){P}[\KSame][b]
\Knode(0,2.5){c}[\KSame][b]
\EKCircleLineNear*{Pc}(0,8){C}[\KSame][lb]
\EKCircleLineFar*{Pc}(0,8){D}[\KSame][rt]
\Knode(0,-0.5){a}[\KSame][t]
\EKCircleLineNear*{Pa}(0,8){A}[\KSame][lt]
\EKCircleLineFar*{Pa}(0,8){B}[\KSame][rb]
\KPath{AB,CD}
\end{PicDot}

```

2.6.20 問6

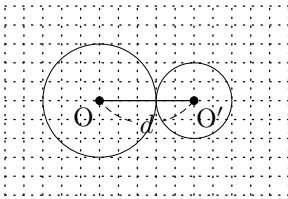


```

\unitlength=4mm
\begin{PicDot}(10,10)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][r]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Knode*(-1.5,0.2){P}[\KSame][b]
\Knode(0,2.5){c}[\KSame][b]
\EKCircleLineNear*{Pc}(0,8){C}[\KSame][lb]
\EKCircleLineFar*{Pc}(0,8){D}[\KSame][rt]
\Knode(0,-0.5){a}[\KSame][t]
\EKCircleLineNear*{Pa}(0,8){A}[\KSame][lt]
\EKCircleLineFar*{Pa}(0,8){B}[\KSame][rb]
\KPath{AB,CD}
\KAngle{1.5}{CAP,PDB}
\KPen{\dashline{0.2}}
\KPath{AC,BD}
\end{PicDot}

```


2.6.26 2つの円2

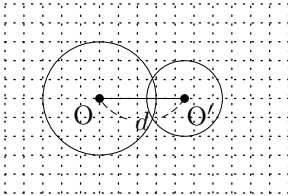


```

\unitlength=4mm
\begin{PicDot}(15,10)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [lb]
\Knode*(5,0){o}[O$'$] [rb]
\Kput{O}{\circle6}
\Kput{o}{\circle4}
\KPath{Oo}
\KLineDashArc{Oo}[$d$] [b]
\end{PicDot}

```

2.6.27 2つの円3

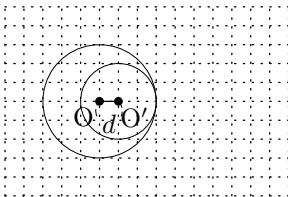


```

\unitlength=3mm
\begin{PicDot}(15,10)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [lb]
\Knode*(4.5,0){o}[O$'$] [rb]
\Kput{O}{\circle6}
\Kput{o}{\circle4}
\KPath{Oo}
\KLineDashArc{Oo}[$d$] [b]
\end{PicDot}

```

2.6.28 2つの円4

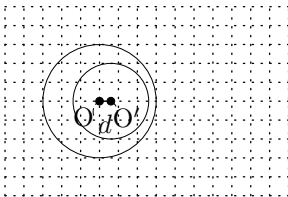


```

\unitlength=3mm
\begin{PicDot}(15,10)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [lb]
\Knode*(1,0){o}[O$'$] [rb]
\Kput{O}{\circle6}
\Kput{o}{\circle4}
\KPath{Oo}
\KLineDashArc{Oo}[$d$] [b]
\end{PicDot}

```

2.6.29 2つの円5

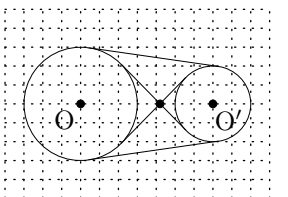


```

\unitlength=4mm
\begin{PicDot}(15,10)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [lb]
\Knode*(0.6,0){o}[O$'$] [rb]
\Kput{O}{\circle6}
\Kput{o}{\circle4}
\KPath{Oo}
\KLineDashArc{Oo}[$d$] [b]
\end{PicDot}

```

2.6.30 2つの円6



```

\unitlength=6mm
\begin{PicDot}(15,10)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame] [lb]
\Knode*(7,0){o}[O$'$] [rb]
\Knode(3,0){A}[\KSame] [rt]
\Knode(5,0){B}[\KSame] [lt]
\Kput{O}{\circle6}
\Kput{o}{\circle4}
\Inode*{Oo}{(6:4){P}}[\KSame] [t]
\EKTangentPtL{P}(0,3){Q}[\KSame] [t]
\EKTangentPtr{P}(0,3){R}[\KSame] [t]

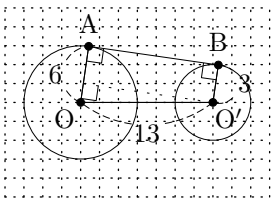
```

```

\EKTangentPtr{P}(o,2){S}[\KSame] [t]
\EKTangentPtL{P}(o,2){T}[\KSame] [t]
\KPath{QT,SR}
\Enode{Oo}{(6:4){p}}
\EKTangentPtL{p}(0,3){q}[\KSame] [t]
\EKTangentPtr{p}(0,3){r}[\KSame] [b]
\EKTangentPtL{p}(o,2){s}[\KSame] [t]
\EKTangentPtr{p}(o,2){t}[\KSame] [b]
\KPath{rt,qs}
\end{PicDot}

```

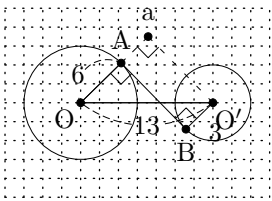
2.6.31 問 11(1)



```
\unitlength=4mm
\begin{PicDot}(15,10)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][lb]
\Knode*(7,0){O'}[\KSame][rb]
\Knode(3,0){A}[\KSame][rt]
\Knode(5,0){B}[\KSame][lt]
\Kput{O}{\circle6}
\Kput{O'}{\circle4}
\Enode{Oo}(6:4){P}
\EKTangentPtL*{p}(0,3){A}[\KSame][t]
```

```
\EKTangentPtL*{p}(o,2){B}[\KSame][t]
\KPath{AB,AOoB}
\Perpendicularfoot{AO}{o}{H}[\KSame][l]
\KPen{\dashline{0.2}}
\KPath{oH}
\EKNinty{OAB,ABo,OHo}
\KLineDashArc{AO}[6][l,r]
\KLineDashArc{Oo}[13][b,t]
\KLineDashArc{Bo}[3][r,l]
\end{PicDot}
```

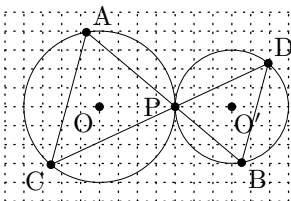
2.6.32 問 11(2)



```
\unitlength=2.5mm
\begin{PicDot}(15,10)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][lb]
\Knode*(7,0){O'}[\KSame][rb]
\Kput{O}{\circle6}
\Kput{O'}{\circle4}
\Inode{Oo}(6:4){P}[\KSame][t]
\EKTangentPtL*{P}(0,3){A}[\KSame][t]
\EKTangentPtL*{P}(o,2){B}[\KSame][b]
\KPath{oOABo}
```

```
\KLineDashArc{Oo}[13][b]
\KLineDashArc{OA}[6][l,b]
\KLineName{oB}[3][rb]
\EKDistance{Bo}{\tmpA}
\EKLParagram{AOA}{\tmpA}{\tmpB}{\tmpC}
\Knode*{\tmpB}{\tmpC}{a}[\KSame][t]
\KPen{\dashline{0.4}}
\KPath{Aao}
\EKNinty{OAB,Oao,oBA}
\end{PicDot}
```

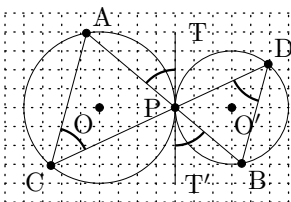
2.6.33 例題 3



```
\unitlength=3mm
\begin{PicDot}(16,10)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][lb]
\Knode*(7,0){O'}[\KSame][rb]
\Pnode*{O}(4,100){A}[\KSame][rt]
\Pnode*{O}(4,230){C}[\KSame][lb]
\Inode*{Oo}(4:3){P}[\KSame][l]
\EKCircleLineFar*{AP}(o,6){B}[\KSame][rb]
```

```
\EKCircleLineFar*{CP}(o,6){D}[\KSame][rt]
\Kput{O}{\circle8}
\Kput{O'}{\circle6}
\KPath{ACDBA}
\end{PicDot}
```

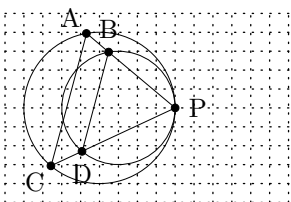
2.6.34 例題 3(証明)



```
\unitlength=2.5mm
\begin{PicDot}(16,10)(-5,-5)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][lb]
\Knode*(7,0){O'}[\KSame][rb]
\Pnode*{O}(4,100){A}[\KSame][rt]
\Pnode*{O}(4,230){C}[\KSame][lb]
\Inode*{Oo}(4:3){P}[\KSame][l]
\EKCircleLineFar*{AP}(o,6){B}[\KSame][rb]
\EKCircleLineFar*{CP}(o,6){D}[\KSame][rt]
\Kput{O}{\circle8}
```

```
\Kput{O'}{\circle6}
\KPath{ACDBA}
\EKLPerpgram{oOP}{4}{\tmpA}{\tmpB}
\Knode*{\tmpA}{\tmpB}{T}[\KSame][r]
\EKLPerpgram{OoP}{4}{\tmpA}{\tmpB}
\Knode*{\tmpA}{\tmpB}{t}[T$'$]
\KPath{Tt}
\thicklines
\KAngle{PCA,TPA,tPB,PDB}
\end{PicDot}
```

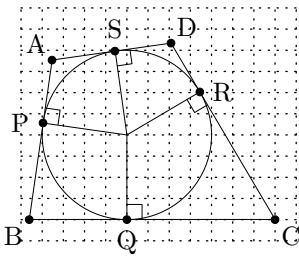
2.6.35 問 12



```
\unitlength=3mm
\begin{PicDot}(16,10)(-5,-5)
\Knode(0,0){O}[\KSame][lb]
\Knode(1,0){O'}[\KSame][rb]
\Pnode*{O}(4,100){A}[\KSame][lt]
\Pnode*{O}(4,230){C}[\KSame][lb]
\Enode*{Oo}(4:3){P}[\KSame][r]
\EKCircleLineNear*{AP}(o,6){B}[\KSame][t]
```

```
\EKCircleLineNear*{CP}(o,6){D}[\KSame][b]
\Kput{O}{\circle8}
\Kput{O'}{\circle6}
\KPath{BPCABD}
\end{PicDot}
```

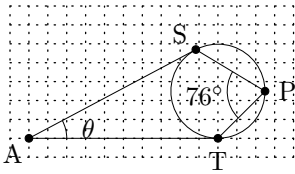
2.6.36 問題 10



```
\unitlength=2.5mm
\begin{PicDot}(13,11)(-5,-5)
\Knode(0,0){O}[\KSame][lb]
\Nnode*{0}(5,135){A}[\KSame][lt]
\Knode*{0}(7,-4){C}[\KSame][rb]
\EKTangentPtR*{A}(0,4){S}[\KSame][t]
\EKTangentPtL*{A}(0,4){P}[\KSame][l]
\EKTangentPtR*{C}(0,4){Q}[\KSame][b]
\EKTangentPtL*{C}(0,4){R}[\KSame][r]
```

```
\Intersection*{AP}{CQ}{B}[\KSame][lb]
\Intersection*{AS}{CR}{D}[\KSame][rt]
\KPath{ABCD, POR, SOQ}
\EKNinty{OPA, CQO, ORC, OSD}
\Kput{0}{\circle8}
\end{PicDot}
```

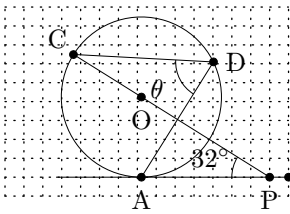
2.6.37 問題 11(1)



```
\unitlength=3mm
\begin{PicDot}(15,8)(-1,-1)
\Knode(0,0){A}[\KSame][lb]
\Nnode*(10,0){T}[\KSame][b]
\Nnode*(10,28){S}[\KSame][lt]
\EKCircleArc{TS}{76}{o}[\KSame][r]
```

```
\Kput{o}{\circle{\KDiameter}}
\Nnode*{o}(\KRradius,0){P}[\KSame][r]
\KAngle{SPT}[76\DEG][l]
\KAngle{TAS}[\theta][r]
\KPath{TASPT}
\end{PicDot}
```

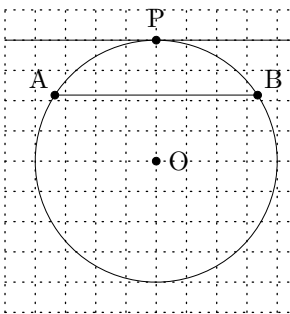
2.6.38 問題 11(2)



```
\unitlength=3mm
\begin{PicDot}(15,10)(-1,-1)
\Knode(13,0){P}[\KSame][b]
\Knode(14,0){T}[\KSame][r]
\Nnode*{P}(8,148){o}[0][b]
\PerpendicularFoot*{PT}{o}{A}[\KSame][b]
\T\EKDistance{oA}{\tmpA}
\Mul{\tmpA}{2}{\tmpB}
```

```
\Kput{o}{\circle{\tmpB}}
\EKTangentPtL*{P}(o,\tmpA){D}[\KSame][r]
\EKCircleLineFar*{Po}(o,\tmpB){C}[\KSame][lt]
\ENode{PA}(2:0.8){a}[\KSame][b]
\KPath{aT, ADCP}
\KAngle{oPA}[32\DEG][l, b]
\KAngle{CDA}[\theta][1, t]
\end{PicDot}
```

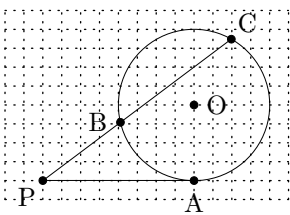
2.6.39 問題 12



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode(0,0){O}[\KSame][r]
\Kput{0}{\circle{8}}
\Nnode*(4,90){P}[\KSame][t]
\EKLPerpgram{OPP}{5}(\tmpA,\tmpB)
\Knode(\tmpA,\tmpB){q}[\KSame][t]
\EKLPerpgram{POP}{5}(\tmpA,\tmpB)
\Knode(\tmpA,\tmpB){r}[\KSame][t]
\Inode{OP}(1.2:1){c}[\KSame][t]
\EKLPerpgram{OPc}{5}(\tmpA,\tmpB)
```

```
\Knode(\tmpA,\tmpB){b}[\KSame][t]
\EKCircleLineNear*{cb}(0,8){A}[\KSame][lt]
\EKCircleLineFar*{cb}(0,8){B}[\KSame][rt]
\KPath{AB, qr}
\end{PicDotC}
```

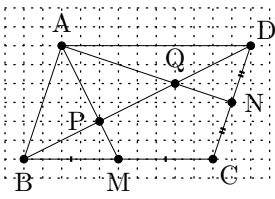
2.6.40 問題 13



```
\unitlength=3mm
\begin{PicDot}(15,10)(-10,-5)
\Knode(0,0){O}[\KSame][r]
\Kput{0}{\circle{8}}
\Knode(0,-4){A}[\KSame][b]
\Knode(-8,-4){P}[\KSame][lb]
\Nnode(0,2){b}[\KSame][t]
\EKCircleLineNear*{Pb}(0,8){B}[\KSame][l]
```

```
\EKCircleLineFar*{Pb}(0,8){C}[\KSame][rt]
\KPath{CPA}
\end{PicDot}
```

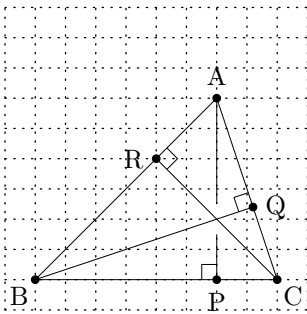
2.6.41 練習問題 1



```
\unitlength=3mm
\begin{PicDot}(15,9)(-1,-1)
\Knode*(0,0){B}[\KSAME][b]
\Knode*(2,6){A}[\KSAME][t]
\Knode*(10,0){C}[\KSAME][rb]
\Knode*(12,6){D}[\KSAME][rt]
\KPath{BCDABD}
\Inode*{BC}(1:1){M}[\KSAME][b]
```

```
\Inode*{CD}(1:1){N}[\KSAME][r]
\EKSameLength[1]{BM,MC}
\EKSameLength[2]{CN,ND}
\Intersection*{BD}{AM}{P}[\KSAME][l]
\Intersection*{BD}{AN}{Q}[\KSAME][t]
\KPath{MAN}
\end{PicDot}
```

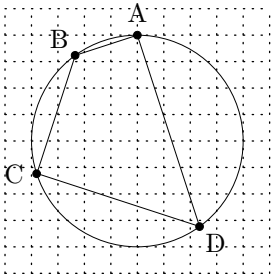
2.6.42 練習問題 2



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,10)(-1,-1)
\Knode*(0,0){B}[\KSAME][lb]
\Knode*(8,0){C}[\KSAME][rb]
\Knode*(6,6){A}[\KSAME][t]
\KPath{ABCA}
\Perpendicularfoot*{BC}{A}{P}[\KSAME][b]
\Perpendicularfoot*{AC}{B}{Q}[\KSAME][r]
\Perpendicularfoot*{AB}{C}{R}[\KSAME][l]
\EKNinty{APB,AQB,CRA}
\KPath{AP}
```

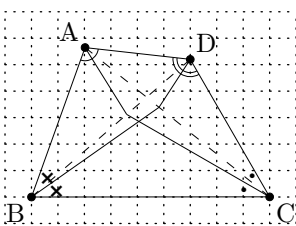
```
\Intersection{AP}{BQ}{o}[\KSAME][t]
\Kput{o}{\solidcirclenobound{0}{1}}
\KPath{BQ,CR}
\end{PicDot}
```

2.6.43 練習問題 3



```
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode(0,0){O}
\Kput{O}{\circle{8}}
\Nnode*(4,90){A}[\KSAME][t]
\Nnode*(4,126){B}[\KSAME][lt]
\Nnode*(4,198){C}[\KSAME][l]
\Nnode*(4,306){D}[\KSAME][rb]
\KPath{ABCDA}
\end{PicDotC}
```

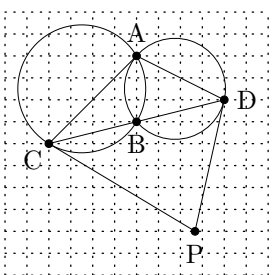
2.6.44 練習問題 4



```
\unitlength=4mm
\begin{PicDot}(12,10)(-1,-1)
\Knode*(0,0){B}[\KSAME][lb]
\Knode*(6,5.2){D}[\KSAME][rt]
\Inode*{BD}(1.5:1){e}[\KSAME][t]
\TwoCirclesLeft*{BD}(6,4){A}[\KSAME][lt]
\TwoCirclesRight*{BD}(9,6){C}[\KSAME][rb]
\KPath{ABCDAeC}
\EKDistance{AD}{\tmpA}
\EKDistance{DC}{\tmpB}
```

```
\Inode{AC}(\tmpA : \tmpB){f}[\KSAME][t]
\KPath{BfD}
\KPen{\dashline{0.4}}
\KPath{BD,AC}
\EKAngle[1]{fBA,CBf}{\bf\small x}}
\EKAngle[1]{eCB,DCf}{\cdot}
\KAngle[1]{BAD,ADC}
\KAngle[1.3]{ADC}
\end{PicDot}
```

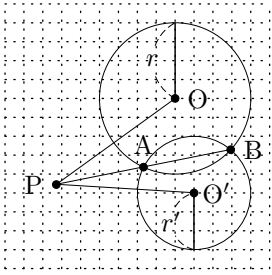
2.6.45 練習問題 5



```
\unitlength=4mm
\begin{PicDot}(12,15)(-2,-6)
\Knode*(0,0){C}[\KSAME][lb]
\Knode*(8,2){D}[\KSAME][r]
\Knode*(4,4){A}[\KSAME][t]
\Inode*{CD}(1:1){B}[\KSAME][b]
\Circumcenter{ABC}{p}[\KSAME][t]
\Kput{p}{\circle{\KDiameter}}
\Circumcenter{ABD}{q}[\KSAME][t]
\Kput{q}{\circle{\KDiameter}}
```

```
\KPath{ACDA}
\EKPerpgram{CpC}(\tmpA,\tmpB)
\Knode(\tmpA,\tmpB){c}[\KSAME][t]
\EKPerpgram{qDd}(\tmpA,\tmpB)
\Knode(\tmpA,\tmpB){d}[\KSAME][t]
\Intersection*{Cc}{Dd}{P}[\KSAME][b]
\KPath{CPD}
\end{PicDot}
```


2.6.46 練習問題 7

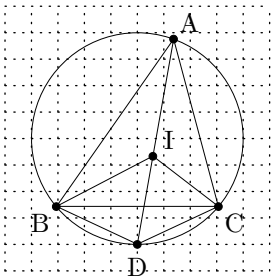


```

\unitlength=3mm
\begin{PicDot}(15,15)(-10,-10)
\Knode*(0,0){O}[\KSame][r]
\Knode*(1,-5){O'}[\KSame][r]
\Kput{O}{\circle{8}}
\Kput{O'}{\circle{6}}
\TwoCirclesRight*{O}(4,3){A}[\KSame][t]
\TwoCirclesLeft*{O}(4,3){B}[\KSame][r]
\Enode*{AB}(1:2){P}[\KSame][l]
\Pnode{O}(4,90){c}
\KPath{BP,OPo,Oc,od}
\KLineDashArc{Oc}[$r$][l]
\KLineDashArc{od}[$r'$][l]
\end{PicDot}

```

2.6.47 練習問題 8



```

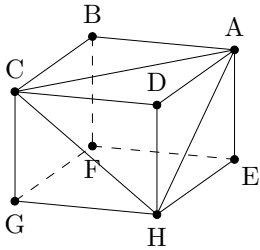
\unitlength=5mm
\begin{PicDotC}(10,10)
\Knode(0,0){I}[\KSame][t]
\Kput{I}{\circle{8}}
\Pnode*(4,70){A}[\KSame][rt]
\Pnode*(4,220){B}[\KSame][lb]
\Pnode*(4,-40){C}[\KSame][rb]
\Incenter*{ABC}{I}[\KSame][rt]
\EKCircleLineFar*{AI}(0,8){D}[\KSame][b]
\KPath{ABCA,AD,BIC,BDC}
\end{PicDotC}

```

3 空間図形

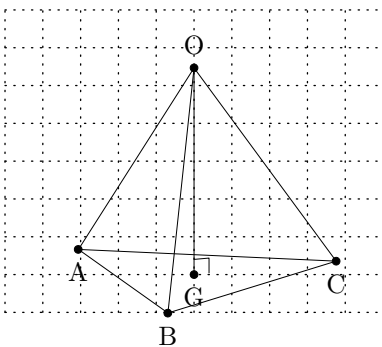
表示する領域の指定が、計算されたものなので、明示したときあわないことが多い。その場合には、PicDot を使って、実際に必要な領域を確保した後、Dot を削除すると良い。

3.1 空間図形の回転



```
\EKView(20,-15)% 図形を左に 20 度、下に 15 度回転させて表示する
\unitlength=5mm
\begin{Pic}(7,6)(-3,-3)
\Snode*(0,4,3){A}[\KSame][t]
\Snode*(0,0,3){B}[\KSame][t]
\Snode*(6,0,3){C}[\KSame][t]
\Snode*(6,4,3){D}[\KSame][t]
\Snode*(0,4,0){E}[\KSame][rb]
\Snode*(0,0,0){F}[\KSame][b]
\Snode*(6,0,0){G}[\KSame][b]
\Snode*(6,4,0){H}[\KSame][b]
\KPath{EAB,BCG,CDA,HD,HE,HG,AHCA}
\KPen{\dashpath}
\KPath{BF,GF,FE}
\end{Pic}
```

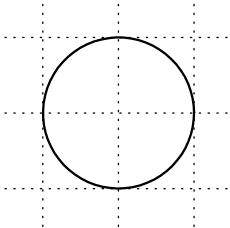
3.2 空間の極座標もどきによる配置



```
\EKView(10,-15)% 図形を左に 10 度、下に 15 度回転させて表示する
\unitlength=5mm
\begin{PicDot}(10,8)(-5,-1)
\SPnode*(4,0,0){B}[\KSame][b]%
\SPnode*(4,120,0){C}[\KSame][b]%
\SPnode*(4,240,0){A}[\KSame][b]%
\SPnode*(5.66,0,90){O}[\KSame][t]%
\Snode*(0,0,0){G}[\KSame][b]
\KPath{ABCA,AOB,CO,OG}
\KNinty{OGC}
\end{PicDot}
```

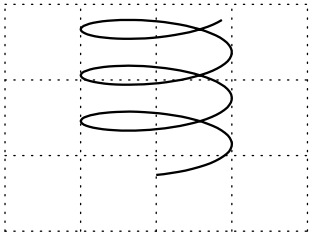
4 パラメータによる図形の描画

4.1 円



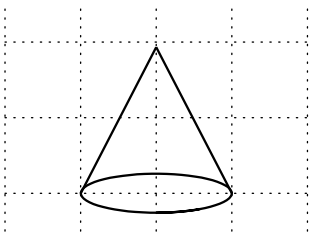
```
\unitlength=2cm
\begin{PicDotC}(3,3)
\thicklines
\PDraw(\Cos,\Sin)[0,6.4]%
\end{PicDotC}
```

4.2 コイル



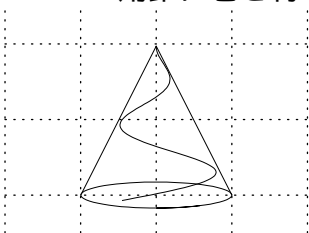
```
\EKView(0,-15)% 図形を下に 15 度回転させて表示する
\unitlength=1cm
\begin{PicDot}(4,3)(-2,-1)
\def\UsrFn#1#2{\Mul{#1}{0.1}{#2}}% y=0.1x
\thicklines
\PSDraw(\Cos,\Sin,\UsrFn)[0,20]%
\end{PicDot}}%
```

4.3 三角錐



```
\EKView(0,-15)% 図形を下に 15 度回転させて表示する
\unitlength=1cm
\begin{PicDot}(4,4)(-2,-1)
\def\UsrFn#1#2{\Sub{0}{0}{#2}}% y=0
\thicklines
\PSDraw(\Cos,\Sin,\UsrFn)[0,7]%
\Snode(0,0,2){P}
\Snode(0,-1,0){A}
\Snode(0,1,0){B}
\KPath{APB}
\end{PicDot}}%
```

4.4 三角錐に巻き付く空間曲線



```
\EKView(0,-10)% 図形を手前下に 15 度回転させて表示する
\unitlength=1cm
\begin{PicDot}(4,3)(-2,-0.5)
\def\UsrFn#1#2{\Sub{0}{0}{#2}}% y=0
\def\UsrFnA#1#2{%
\Mul{#1}{0.1}{#2}% <-
\Cos{#2}{#2}%
\Mul{#2}{#1}{#2}%
\Mul{#2}{0.1}{#2}% <-
}%
\def\UsrFnB#1#2{%
\Mul{#1}{0.1}{#2}% <-
\Sin{#1}{#2}%
\Mul{#2}{#1}{#2}%
\Mul{#2}{0.1}{#2}% <-
}
```

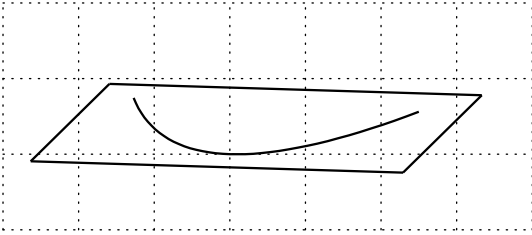
5. 極座標による曲線の描画

```

}%
\def\UsrFnC#1#2{%
\Mul{#1}{0.1}{#2}% <-
\Sub{1}{#2}{#2}%
\Mul{#2}{2}{#2}%
}%
\PSDraw(\Cos,\Sin,\UsrFn)[0,7]%
\Snod(0,0,2){P}
\Snod(0,-1,0){A}
\Snod(0,1,0){B}
\KPath{APB}
\PSDraw(\UsrFnA,\UsrFnB,\UsrFnC)[0,10]
\end{PicDot}%

```

4.5 平面上の放物線



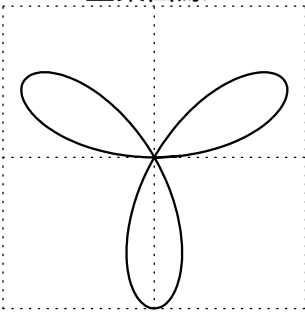
```

\EKView(-80,-10)% 図形を手前下に 15 度回転させて表示する
\unitlength=1cm
\begin{PicDot}(7,3)(-3,-1)
\def\UsrFn#1#2{\Sub{0}{0}{#2}}% y=0
\def\UsrFnA#1#2{\Mul{#1}{#1}{#2}}% y=x^2
\def\UsrFnB#1#2{\Add{#1}{0}{#2}}% y=x
\thicklines
\PSDraw(\UsrFnB,\UsrFnA,\UsrFn)[-2,2]%
\Snod(-2.5,-1,0){A}
\Snod(-2.5,5,0){B}
\Snod(2.5,5,0){C}
\Snod(2.5,-1,0){D}
\KPath{ABCD}
\end{PicDot}%

```

5 極座標による曲線の描画

5.1 正葉曲線



```

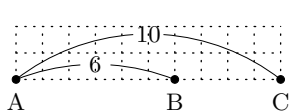
\unitlength=2cm
\begin{PicDotC}(2,2)%
\def\Fdx{0.01}%
\def\UsrFn#1#2{%
\Mul{#1}{3}{#2}%
\Sin{#2}{#2}%
}%
\thicklines%
\FDrawP{\UsrFn}[0,3.2]%
\end{PicDotC}%

```

6 覚え書き

kpic.sty を使う上での tips をここに集める。

6.1 線分の長さを書き込む位置



```
\unitlength=3.5mm
\begin{PicDot}(10,2)(0,0)
\Knode*(0,0){A}[\KSame][b]
\Knode*(6,0){B}[\KSame][b]
\Knode*(10,0){C}[\KSame][b]
\WordSep=2mm% <----- 近づける
\KLineNameArc{AB}[6][t]
\WordSep=6mm% <----- 離す
\KLineNameArc{AC}[10][t]
\WordSep=3mm% <----- デフォルト
\end{PicDot}
```

6.2 空間における直角記号の扱い

\Kninty は、直角でなくても表示するが、\KView などにより、直角記号を構成する線分の長さが0になってしまうことがある。このような場合、現在はエラーになるので、その部分をコメントアウトする必要がある。